令 和 ９ 年 度

（２０２７年度）

入　学　者　選　抜　要　項

東 北 大 学

令和８年（２０２６年）６月

（令和８年（２０２６年）７月１６日　更新版）

（令和８年（２０２６年）７月１６日　更新版）

目　　次

Ⅰ　入学者選抜方針（アドミッション・ポリシー）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

Ⅱ　入学者選抜日程の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　12

Ⅲ　入学定員・募集人員等
1　入学定員・募集人員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　15
2　募集方法　・・　17
3　受験上及び修学上の配慮について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　17

Ⅳ　一般選抜入学試験（一般選抜）
1　出願資格　・・　20
2　出願基準　・・　20
3　入学者選抜方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　20
4　大学入学共通テスト利用教科・科目　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　22
5　個別学力試験実施教科・科目及び試験時間　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　24
6　合否判定基準　・・　25
7　大学入学共通テストの本学配点及び個別学力試験の配点　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　26
8　第１段階選抜の倍率　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　27
9　個別学力試験の試験場　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　27

Ⅴ　ＡＯ入試（総合型選抜）　　注）ＡＯ入試Ⅰ期は，平成 25 年度入試をもって廃止しました。
ＡＯ入試Ⅱ期（文学部）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　28
（教育学部）　・・・　29
（法学部）　・・　30
（理学部）　・・　31
（医学部医学科）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　32
（医学部保健学科）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　33
（歯学部）　・・　34
（薬学部）　・・　35
（工学部）　・・　36
（農学部）　・・　37
ＡＯ入試Ⅲ期（文学部）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　38
（法学部）　・・　39
（経済学部（文系））　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　40
（経済学部（理系））　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　41
（理学部）　・・　42
（医学部医学科）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　43
（医学部保健学科）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　44
（歯学部）　・・　45
（薬学部）　・・　46
（工学部）　・・　47
（農学部）　・・　48
大学入学共通テスト利用教科・科目　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　49

Ⅵ　特別選抜（総合型選抜）　　注）グローバル入試Ⅰ期・Ⅱ期，国際学士コース入試は，令和８年度入試をもって廃止しました。
科学オリンピック入試（理学部）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　51
国際バカロレア入試（文学部）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　52
（法学部）　・・　53
（経済学部）　・・・　54
（理学部）　・・　55
（医学部医学科）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　56
（歯学部）　・・　57
（薬学部）　・・　58
（工学部）　・・　59
（農学部）　・・　60
帰国生徒入試（理学部）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　61
（医学部医学科）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　62
（工学部）　・・　63
私費外国人留学生入試（全学部）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　65

（令和８年（２０２６年）７月１６日　更新版）

ゲートウェイカレッジ入学者選抜Ⅰ期 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 67
ゲートウェイカレッジ入学者選抜Ⅱ期・・・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 71

Ⅶ　募集要項・大学案内の請求方法等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 78

Ⅷ　入学試験に関する問い合わせ先等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 80

（令和８年（２０２６年）７月１６日　更新版）

Ⅰ　入学者選抜方針（アドミッション・ポリシー）

東北大学の理念

百余年の歴史と輝かしい伝統を有する東北大学は，明治 40 年（1907）の建学以来，「研究第一」，「門戸開放」，「実学尊重」の理念を掲げ，優れた教育・研究を展開してきました。本学は未来に向けてこの実績を継承しつつ更なる飛躍を図り，世界をリードするワールドクラスの教育・研究拠点として，世界が直面する困難かつ複雑な課題に挑戦し，人類社会の発展に大きく貢献します。

そのために，学部や大学院，研究所等，全学の総力を結集して，人類社会の未来を担う高い倫理性を備えた国際的リーダーを育成するとともに，世界水準の創造的な研究を展開し，その成果を広く社会へ還元することに努めます。

東北大学の特徴

① 創立以来の三つの理念

創立後すぐに「研究第一」，「門戸開放」，「実学尊重」の理念を確立し，時代に応じてその内容を一層発展させています。

② 教育環境に恵まれた総合大学

10 学部，15 研究科，3 専門職大学院及び 6 研究所をはじめとする多数の教育研究組織・施設を擁し，学部・研究科と研究所等のスタッフが一体となって教育を行います（教員約 3,200 人，学部学生入学定員約 2,400 人，大学院学生入学定員約 2,700 人）。

③ 研究大学

国際的な研究成果を多数生み出し，先端的研究と教育を一体的に進める大学です。

④ 積極的な地域連携・産学連携

地域や産業界との間に多様な連携を積極的に発展させています。

⑤ 教育研究のグローバル化

本学は国立大学の中でも最も多い海外協定大学を有する大学の一つであり，活発な教育・研究交流を展開しています。多くの留学生を受け入れるとともに，海外留学を積極的に支援し，グローバルに活躍する人の育成に力を入れています。

東北大学が学部志願者に求める学生像

東北大学では，上記に掲げた理念のもとに，学士課程を通じて，

① 専門分野に関する知識及び学問全体への興味関心と幅広い知識に基づく複眼的視野を有し，

② 教養ある社会人としての素養を備え，専門分野特有の技能を生かして社会に貢献でき，

③ グローバル社会において指導的・中核的役割を果たす自覚と展望を持ち，基礎能力を備える人を育成します。

また学士課程教育では，幅広い知識や素養を育成する全学教育科目と専門分野の基盤的知識を習得させる専門教育科目を有機的に連関させたカリキュラムを提供し，授業内外での能動的な学習を推進するとともに，学生の自律的学習力を育成します。

このため，東北大学は，上記の本学理念に共感し，

① 21 世紀の人類社会の課題に対し研究者として真剣に取り組み優れた貢献をしようとする志と

② 豊かな学識とリーダーシップを備える職業人として社会の発展に優れた貢献をしようとする志

を抱き，これを実現する固い意志と学問に対する強い好奇心を持つとともに，上記の本学学士課程教育を受けるにふさわしい高水準の学力を備えた学生を求めています。高水準の学力とは，具体的には，高等学校等で幅広い教科・科目を履修して優れた成績を収め，論理的思考力や問題発見力，分析解決能力，豊かな創造力，発想力，表現力，コミュニケーション能力を有することを指します。さらに倫理性や，学問の課題に主体的にリーダーシップを発揮しながら他の学生と協働して取り組むことができる態度を備えていることを求めます。

東北大学の入試方法（学部）

東北大学が求める学生を選抜するために学部，学科（系），または，専攻ごとに一般選抜入学試験（一般選抜），ＡＯ入試（総合型選抜）及び各種の特別選抜（総合型選抜）を実施します。また，ゲートウェイカレッジについては，総合型選抜のみを実施します。

一般選抜では，６～７教科８科目の大学入学共通テストで幅広い知識・技能を含む基礎学力を評価するとともに，前期日程（全学部）では３教科，後期日程（２学部）では２教科（理学部，経済学部文系入試）又は１教科（経済学部理系入試）の個別学力試験で，本学の学修に適合する思考力・判断力・表現力等を含むより高い学力を測る試験を行い，これらを主たる選抜資料として合格者を判定します。判定においては個別学力試験の成績を重視します。さらに，調査書と対応したチェックリストにより主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を確認するとともに，経済学部後期日程理系入試では経済社会問題への関心と意欲等を，医学部，歯学部については医療人としての適性を問う面接試験を行います。

東北大学を第一志望とする受験者を対象としたＡＯ入試（総合型選抜）では，高等学校における学業成績や大学入学共通テスト，個別の筆記試験，面接試験や出願書類の審査等による選考を行います。この選考では幅広い知識・技能や論理的な思考力・判断力・表現力，コミュニケーション能力等の学力とともに，豊かな人間性や創造力，発想力，倫理性，主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度，学問に対する好奇心などを評価します。学力については，一般選抜と同等以上の水準を求めます。

ゲートウェイカレッジにおいては，文系・理系の募集区分による総合型選抜を実施します。グローバルな環境で学際的に学ぶ意欲と適性，英語を含む高度な学力，多様な人々と協働する資質等を総合的に評価します。

特別選抜（総合型選抜）では，多様な背景を持つ人をそれぞれの特性に基づく試験により評価します。

各学部等のアドミッション・ポリシー

文 学 部

現代世界が直面する複雑で困難な諸課題は，科学技術のみで解決を図ることは難しく，何よりも人間性への深い洞察に根ざした人文社会科学的知見を必要としています。そうした社会的要請に応え，人間性に対する鋭敏な感受性と現実社会に対する透徹した認識とを基盤に，国際社会の発展に積極的に貢献しうる，知性と行動力をもった人を養成することを目指します。

本学部では，上記の理念に共感し，①人間とその言語や文化，社会や歴史に対する関心を強く持ち，それらを探究するための広く深い知識と高度なスキルを習得しようとする人，そのうえでさらに，②合理的かつ批判的な思考に裏付けられた分析能力と判断力を身につけ，グローバル化した現代社会が直面する様々な課題の解決に主体的に取り組もうとする意思を持つ人，を求めています。

ＡＯ入試Ⅱ期：　文学部での勉学に対する意欲と適性を備え，その個性によって文学部学生の多様化と活性化に寄与し，将来的にも顕著な活躍が期待できる人を求めています。そのため，筆記試験では，文章の読解力（読む力）と表現力（書く力）を見るとともに，問題の発見・分析能力と総合的な思考力を測ります。これに加え出願書類の審査と面接試験によって，主体的な学習意欲と協調性，学問に対する好奇心，さらには豊かな人間性とコミュニケーション能力を評価します。学力についても，一般選抜と同等以上の水準を求めます。

ＡＯ入試Ⅲ期：　文学部での勉学に対する意欲と適性を備え，その個性によって文学部学生の多様化と活性化に寄与し，将来的にも顕著な活躍が期待できる人を求めています。そのため，大学入学共通テストの成績によって，文学部の勉学に耐え得る基礎的な学力が十分備わっているかどうかを測ります。これに加え出願書類の審査と面接試験によって，主体的な学習意欲と協調性，学問に対する好奇心，さらには豊かな人間性とコミュニケーション能力を評価します。

国際バカロレア入試：

国際バカロレアのディプロマ・プログラムにおいて優秀な成績を修め，かつ文学部での勉学に対する意欲と適性を備え，その個性によって文学部学生の多様化と活性化に寄与し，将来的にも顕著な活躍が期待できる人を求めています。そのため，筆記試験では，文章の読解力（読む力）と表現力（書く力）を見るとともに，問題の発見・分析能力と総合的な思考力を測ります。これに加え出願書類の審査と面接試験によって，主体的な学習意欲と協調性，学問に対する好奇心，さらには豊かな人間性とコミュニケーション能力を評価します。

教育学部

教育学部は，広い視野で教育をとらえ深く洞察する力，さらには自主的に課題を設定しその解決に向けて企画・実践する力を育成することを目指しています。このため，入学者の受入れにあたり，これらの教育目標に沿った学修の前提として必要な能力と資質を重視します。

ＡＯ入試Ⅱ期：　グローバル社会における幅広い教育的諸問題への関心を強く持ち，論理的思考力と英語能力を有する人を求めています。筆記試験では，論理的思考力と英文読解力を評価します。面接試験では，論理的思考力，表現力，英語で話すための基礎的な能力等の学力とともに，国内外の教育に関する課題の解決や研究に将来携わろうとする意志の強さ，人間性の豊かさなどについて，評価します。

法 学 部

法学部は，アドヴァイザー制・演習などによる少人数教育の徹底を特徴とし，良き社会の構築に寄与する知的人材の育成を理念としています。法学部では，現代社会の直面する諸問題に関心を持ち，大学で養った法学的・政治学的知識と思考力を活かして，社会に貢献する意欲のある人を求めています。

ＡＯ入試Ⅱ期：　国内の地域社会からグローバル社会にわたる法的・政治的諸問題への関心を強く持ち，論理的思考力と英語能力を有する人を求めています。筆記試験では，論理的思考力と英文読解力を評価します。面接試験では，国内の地域社会のみならずグローバル社会に生起する法的・政治的諸問題についての関心の程度，国内外の法律・行政・政治に関する実務や研究に将来携わろうとする意志の強さ，英語で話すための基礎的な能力，論理的思考力等について，評価します。

ＡＯ入試Ⅲ期：　現代社会に生じる法的・政治的諸問題についての幅広い関心と，法律・行政に関する実務や研究に将来携わろうとする強い意欲を持つ人を求めています。そのため，大学入学共通テストの成績に加え，出願書類の審査と面接試験を通して，基礎学力と上記の関心・意欲等を評価します。

国際バカロレア入試：

現代社会に生じる法的・政治的諸問題について国際的視野も含めた幅広い関心と，法律・行政に関する実務や研究に将来携わり国内及び国際社会に貢献しようとする強い意欲を持つ人を求めています。筆記試験，面接試験によって，論理的思考力や英文読解力，学問や研究に対する熱意や積極性，視野の広さ等を評価します。

経済学部

経済学部は，経済学と経営学の融合教育を通じて，人間や社会の事象について知的探求能力を持ち，現代社会が直面する問題の解決に貢献できる指導的人間の養成を目指します。そのため，十分な基礎学力，論理的な思考力，経済と社会への関心，社会への貢献意欲を持つ人を求めています。数理的分析手法を重視する近年の教育・研究の動向を踏まえて，人文社会科学的な方法論を軸に経済学・経営学を学ぶ学生を選抜する従来の文系入試に加え，自然科学的思考に強く数理的手法を駆使することができる学生を受け入れる理系入試を設けています。

後期理系入試：　経済・社会問題に対して特に強い関心を持ち，数理的手法を積極的に活用して，その解決に向けて意欲的に行動しようとする人を求めます。そのため，大学入学共通テストでは，理科・外国語を含む成績により基礎学力を確認し，個別学力試験では，理系学部と共通の筆記試験（数学）により数理的学力を確認した上で，出願書類と面接試験により経済社会問題への関心と意欲，論理的な思考力及びコミュニケーション能力等を評価します。

ＡＯ入試Ⅲ期：　経済・社会問題に対して特に強い関心を持ち，その解決に向けて意欲的に行動しようとする人を求めます。そのため，大学入学共通テストにより文系・理系入試区分に応じた科目配点の成績で基礎学力を確認し，出願書類と面接試験により経済社会問題への関心と意欲，論理的な思考力及びコミュニケーション能力等を評価します。

国際バカロレア入試：

国際バカロレアのディプロマ・プログラムの下で優秀な成績を収め，経済・社会問題に対して特に強い関心を持ち，広い視野に立って，その解決に向けて意欲的に行動しようとする人を求めます。特に，課題探究力，国際的視野を身に付けた人を求めています。そのために，書類審査で国際バカロレアの成績，筆記試験で英文読解力と数理的思考力，面接試験で経済社会問題への関心と意欲，論理的な思考力及びコミュニケーション能力等を評価します。

理 学 部

理学とは自然界の仕組みを究明する最も基礎的な学問であり，素粒子，原子核，原子，分子等のミクロな世界から，生命，地球，宇宙等のマクロな世界に至るまで広範な領域を扱います。理学部は 7 つの学科と 5 つの附属研究施設を持つ我国有数の理学教育研究機関として，21 世紀をリードする優れた研究者と，理学的素養を活かして多方面で活躍する指導的人材の育成を使命としています。理学に対する強い興味，柔軟な発想や思考力，問題を解決する高い能力を持ち，知的好奇心と向上心の旺盛な人の入学を望んでいます。

後 期 日 程：理学に対する強い興味，柔軟な発想や思考力，問題を解決する高い能力を持ち，知的好奇心と向上心の旺盛な人の入学を望んでいます。そのため，大学入学共通テストでは，国語・地理歴史あるいは公民・外国語を含む成績により基礎学力を確認し，個別学力試験では，数学・理科の筆記試験により学力を確認した上で，面接により，理学に対する関心と意欲，コミュニケーション能力等を評価します。

ＡＯ入試Ⅱ期：豊かな感性と鋭い直感力，柔軟かつ論理的な思考力に加え，各専門分野への強い好奇心を持った学生を選抜するため，系別に独自の選考を行います。各系の筆記試験では，志望する系に関する関心度・知識及び論理的思考力・理解力・文章表現力等の能力を評価します。面接試験では，学習意欲，論理性・独創性・好奇心及び理学的センス，英語で話すための基礎的な能力などについて評価します。

各系のアドミッション・ポリシー

数学系　数学系では数学と数理科学に対する強い知的好奇心，論理的思考力，十分な基礎学力を持つ人を求めます。

物理系　物理系では物理学，天文学あるいは地球物理学に対して強い興味を持ち，未知の問題に進んで挑戦する人を求めます。

化学系　化学系では，自然科学，特に化学に対する強い好奇心と学習意欲を持ち，自由な発想力と独創性に優れ，化学を専門とする研究者・職業人として自立し，社会に貢献する志を有する人を求めます。

地球科学系　地球科学系では，地球に対する強い好奇心と探求心を有し，科学的な思考力と観察や考察の結果を論理的に説明できる能力がある人を求めます。

生物系　生物系では，生物学に対する強い知的好奇心と探求心を有し，生物学の基礎研究を発展させる力と意欲を持つ人を求めます。

ＡＯ入試Ⅲ期：学業成績が優秀であり，幅広い基礎学力を有し，豊かで柔軟性のある発想力と論理性を持ち，計画的に物事に取り組むことができ，各専門分野への強い好奇心を持った人を求めています。このため，大学入学共通テスト成績のほか，書類審査では，高等学校の教科成績，志望する系に関する関心度・探究心，論理的思考力・理解力・文章表現力等の能力を評価します。また，面接試験では，理解力，知識，コミュニケーション能力，学習意欲，論理的思考力，科学に対する好奇心について総合的に評価します。

各系のアドミッション・ポリシー

化学系　化学系では，自然科学，特に化学に対する強い好奇心と学習意欲を持ち，自由な発想力と独創性に優れ，化学を専門とする研究者・職業人として自立し，社会に貢献する志を有する人を求めます。

地球科学系　地球科学系では，地球に対する強い好奇心と探求心を有し，科学的な思考力と観察や考察の結果を論理的に説明できる能力がある人を求めます。

生物系　生物系では，生物学に対する強い知的好奇心と探求心を有し，生物学の基礎研究を発展させる力と意欲を持つ人を求めます。

科学オリンピック入試：

科学オリンピックにおける優秀な成績に加え，豊かな感性と鋭い直感力，柔軟かつ論理的な思考力，各専門分野への強い好奇心を持った学生を選抜するため，系別に独自の選考を行います。各系の筆記試験では，志望する系に関する関心度・知識及び論理的思考力・理解力・文章表現力等の能力を評価します。面接試験で

は，学習意欲，論理性・独創性・好奇心及び理学的センス，英語で話すための基礎的な能力などについて評価します。

国際バカロレア入試：

国際理解を持ちグローバルに活躍できることに加え，豊かな感性と鋭い直感力，柔軟かつ論理的な思考力，各専門分野への強い好奇心を持った学生を選抜するため，系別に独自の選考を行います。各系の筆記試験では，志望する系に関する関心度・知識及び論理的思考力･理解力･文章表現力等の能力を評価します。面接試験では，学習意欲，論理性・独創性・好奇心，コミュニケーション能力及び理学的センス，英語で話すための基礎的な能力などについて評価します。

帰国生徒入試：

海外の教育機関を優秀な成績で修了し，未知の世界に挑戦する国際的リーダーになれることに加え，豊かな感性と鋭い直感力，柔軟かつ論理的な思考力，各専門分野への強い好奇心を持った学生を選抜するため，系別に独自の選考を行います。各系の筆記試験では，志望する系に関する関心度・知識及び論理的思考力・理解力・文章表現力等の能力を評価します。面接試験では，学習意欲，論理性・独創性・好奇心及び理学的センス，英語で話すための基礎的な能力などについて評価します。

医 学 部

医学部では医学，人類を中心とした生命科学に関する教育により，真理を探究する姿勢を育成します。高い倫理観と使命感を持って，科学的根拠に基づく臨床医学・医療技術を実践できる医療人及び新しい医学のフロンティアを開拓し問題を解決できる医学研究者を養成することを目的としています。

科学の分野に対する優れた理解力・学習能力とともに，生命現象や医療の問題への関心・探究心を持ち，医学や医療を通じて人類の福祉に貢献したいという目的意識があり，病める人の立場になって問題解決のできる人間性を備え，国際的視野で行動できる人を求めています。

ＡＯ入試Ⅱ期：

（医 学 科） 人を対象とする生命科学や医学・医療に関わる学問に強い関心を持ち，旺盛な探究心と創造的な思考力と高い倫理観を有する人を求めています。東北大学で学部・大学院教育を受けることを希望し，大学や研究所で研究医として世界的な活躍をめざす情熱と積極性を有する人を歓迎します。筆記試験，書類審査，面接試験によって，医学・医療に関わる学問への関心，探究心，思考力，倫理観，英語で話すための基礎的な能力などを評価します。

（保健学科） 看護学，放射線技術科学，検査技術科学に対する強い関心を持ち，旺盛な探究心と柔軟で論理的な思考性を持つ人を求めています。東北大学で学部･大学院教育を受ける事を希望し，将来，保健医療の関連分野で指導者，大学や研究所で教育者，研究者として活躍をめざす人を歓迎します。筆記試験，書類審査，面接試験によって，保健・医療の分野に関わる学問への関心，探究心，思考力，協調性，倫理観，英語で話すための基礎的な能力などを評価します。

ＡＯ入試Ⅲ期：

（医 学 科） 将来，医学・医療の指導者として世界で活躍をめざす人を求めています。東北大学で医学教育を受けることを熱望し，対話による相互理解力と医学への強い学習意欲と探究心を持ち，リーダーシップを発揮できる人を歓迎します。大学入学共通テストの成績に加え，筆記試験，書類審査，面接試験によって，医学・医療に関わる学問への関心，探究心，思考力，倫理観などを評価します。

（保健学科） 保健・医療の分野に対する強い関心と学習意欲，探究心を持ち，将来，保健・医療，さらに福祉の分野で指導者として活躍をめざす人を求めています。東北大学で教育を受けることを熱望し，対話による相互理解力を持ち，リーダーシップを発揮できる人を歓迎します。大学入学共通テストの成績に加え，筆記試験，書類審査，面接試験によって，保健・医療に関わる学問への関心，探究心，思考力，倫理観などを評価します。

国際バカロレア入試：

（医 学 科） 国際バカロレアのディプロマ・プログラムにおいて優秀な成績を修めた者で，医療の諸問題やヒトを対象とした生命現象の解明に対して高いレベルの探究心と向上心を持ち，倫理性・自主性・協調性に優れ，国際的に活躍するリーダーになれる人を求めています。筆記試験，書類審査，面接試験によって，医学・医療に関わる学問への関心，探究心，思考力，倫理観などを評価します。

帰国生徒入試：

（医 学 科） 海外の教育機関で十分な基礎学力を修得し，その課程を優秀な成績で修了した者で，医療の諸問題やヒトを対象とした生命現象の解明に対して高いレベルの探究心と向上心を持ち，倫理性・自主性・協調性に優れ，国際的に活躍するリーダーになれる人を求めています。筆記試験，書類審査，面接試験によって，医学・医療に関わる学問への関心，探究心，思考力，倫理観などを評価します。

歯 学 部

歯学部の教育目標は，豊かな教養と人間性，高い倫理観と「科学する心」を備え，歯学・歯科医療の各分野で指導的立場となる歯科医師，教育研究者を育成することにあります。歯学・歯科医療の知識や技能を十分に修得できる基礎学力を備え，問題解決や知識追求に高い意欲を持ち，多様な価値観を受容する柔軟性，幅広い視野と豊かな感性を持ち，将来，医療に携わる者として相応しい人を求めています。

ＡＯ入試Ⅱ期： 豊かな人間性と高い倫理観を備え，旺盛な知的探究心を持った人を求めています。とくに，国際的視野から柔軟な思考力のもと歯学研究に意欲をもち，歯学・歯科医療を基盤として多様な分野で活躍しようとする人の入学を期待しています。筆記試験，面接試験，書類審査によって，歯学・歯科医療への関心，探究心，思考力，倫理観，英語で話すための基礎的な能力などを評価します。

ＡＯ入試Ⅲ期： 豊かな人間性と高い倫理観を備え，旺盛な知的探究心を持った人を求めています。とくに，歯学・歯科医療を通し人類の健康福祉に貢献する強い意志と行動力を備え，指導的立場で活躍しようとする人の入学を期待しています。大学入学共通テスト，面接試験，書類審査によって，歯学・歯科医療への関心，探究心，思考力，倫理観などを評価します。

国際バカロレア入試：

国際バカロレアのディプロマ・プログラムにおいて優秀な成績を収め，豊かな人間性と高い倫理観を備え，旺盛な知的探究心を持った人を求めています。とくに，国際的視野を身に付け，柔軟な思考力のもと歯学研究に意欲をもち，歯学・歯科医療を基盤として国内および国際社会に貢献しようとする人の入学を期待しています。筆記試験，面接試験，書類審査によって，歯学・歯科医療への関心，探究心，思考力，倫理観などを評価します。

薬 学 部

薬学とは物質と生命の関わりを調べて新しい薬を創り出し，その医療への適用により健康の維持・増進や病気の治療を通じて人類社会の発展に貢献しようとする学問です。

薬学部では，有機化学と物理化学を基礎とする物質科学，生物化学と分子生物学を基礎とする生命科学，そして疾病の解析や薬物治療などから成る医療科学の３つを総合した教育と研究を行います。大学院での教育研究とあわせて，国際的な視野に立ち創薬科学の発展に寄与し得る人と，薬に関する高度な知識と倫理観を有し，適正な医薬品治療の実践と発展にリーダーシップを発揮し得る人を育成することを目的としています。

知的探求心に溢れ，新しい薬の創製に関する研究・開発に強い興味をもつ人，あるいは薬の安全で最適な使用に強い意欲をもつ人，薬を通じて人類の健康増進に貢献したいという強い使命感に燃える人を求めています。

ＡＯ入試Ⅱ期： 学業成績が極めて優れ，かつ，東北大学で薬学を学ぶことに強い熱意を持ち，知的探究心に溢れ，創薬研究あるいは薬の専門家として国際的に活躍することを志

す人を求めています。数理的思考力及び高度な英文の読解力，また，自然科学分野の基礎的理解度，論理的思考力，文章表現力などに加え，薬学・医療に関わる学問への関心，探究心，思考力，倫理観などを評価します。

ＡＯ入試Ⅲ期：　学業成績が極めて優れ，かつ，東北大学で薬学を学ぶことに強い熱意を持ち，知的探究心に溢れ，創薬研究あるいは薬の専門家として医療の中で使命感を持ってリーダーシップを発揮できる人間性の豊かな人を求めています。大学入学共通テストの成績に加え，書類審査，面接試験によって，薬学・医療に関わる学問への関心，探究心，思考力，倫理観などを評価します。

国際バカロレア入試：

国際バカロレアのディプロマ・プログラムにおいて優秀な成績を修めた者で，薬学を学ぶことに強い熱意を持ち，知的探究心に溢れ，創薬研究あるいは医療の中で使命感を持ってリーダーシップを発揮できる人間性の豊かな人を求めています。筆記試験，書類審査，面接試験によって，薬学・医療に関わる学問への関心，探究心，思考力，倫理観などを評価します。

工 学 部

工学部は，人間と自然に対する広い視野と深い知識を基盤とし，自ら考えて行動し 21 世紀の科学技術の発展と革新を担う，創造性豊かな人を育成することを教育目的としています。

学業成績が優秀で,工学部での勉学に強い意欲を持つ人,発想が豊かで柔軟性に富む人,自然界,人間社会に深い興味を持ち，未知の世界に挑戦できる人，論理的にものごとを考えられる人，理論と実践を自ら粘り強く展開していける人，人間に対する深い思いやりを持ち，社会の中でリーダーシップを発揮できる人を求めています。

ＡＯ入試Ⅱ期：　高等学校等における学業成績が極めて優秀であり，課外活動等にも積極的に取り組み，人間に対する深い思いやりとリーダーシップを有し，独創性に富み，工学的な思考ができる人を求めています。このため，出願書類審査では，高等学校の教科成績，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等を評価し，筆記試験では，論理的思考力，独創性，表現力，作文能力，英文読解力，数理的思考力，物質などに関わる自然科学分野の基礎的理解度等を評価します。また，面接試験では，科学技術についての知識，コミュニケーション能力，独創性やひらめき，学問や研究に対する熱意や積極性，視野の広さや倫理観等について評価します。

ＡＯ入試Ⅲ期：　大学入学共通テストの成績を含め，学業成績が極めて優秀であり，工学部での勉学に強い意欲を持ち，発想が豊かで柔軟性があり，計画的に物事に取り組むことができ，粘り強く未知の世界に挑戦しようとする人を求めています。このため，大学入学共通テスト成績のほか，出願書類審査では，高等学校の教科成績，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等を評価し，筆記試験では，論理的思考力，独創性，表現力，作文能力，英文読解力等について評価します。また，面接試験では，科学技術についての知識，コミュニケーション能力，独創性やひらめき，学問や研究に対する熱意や積極性，視野の広さや倫理観等について評価します。

注）　ＡＯ入試Ⅰ期は，平成 25 年度入試をもって廃止

国際バカロレア入試：

国際バカロレアのディプロマ・プログラムにおいて優秀な成績を修めた者で，高等学校における課外活動等にも積極的に取り組み，人間に対する深い思いやりとリーダーシップを有し，独創性に富み，工学的な思考ができる人を求めています。このため,出願書類審査では,国際バカロレアの成績,教科以外の活動における活躍,資格等を評価し，筆記試験では，論理的思考力，独創性，表現力，作文能力，英文読解力，数理的思考力，物質などに関わる自然科学分野の基礎的理解度等を評価します。また，面接試験では，科学技術についての知識，コミュニケーション能力，独創性やひらめき，学問や研究に対する熱意や積極性，視野の広さや倫理観等について評価します。

帰国生徒入試：　海外での多様な経験をもち，大学入学共通テストの成績を含め，学業成績が極めて優秀であり，工学部での勉学に強い意欲を持ち，発想が豊かで柔軟性があり，計画的に物事に取り組むことができ，粘り強く未知の世界に挑戦しようとする人を求めています。このため，大学入学共通テスト成績のほか，出願書類審査では，出身学校の教科成績，国家試験等の成績を評価し，筆記試験では，論理的思考力，独創性，表現力，作文能力，英文読解力等について評価します。また，面接試験では，科学技術についての知識，日本語によるコミュニケーション能力，独創性やひらめき，学問や研究に対する熱意や積極性，視野の広さや倫理観等について評価します。

農 学 部

農学部では，人類の生存や福祉の向上に密接した食料・健康・環境などの科学分野に関する独創的な基礎及び応用研究を推し進めています。この中で学生諸君が専門的な知識・技術や総合的思考力を身につけ，国際的視野を持って社会で活躍できる人に育つための教育を本学部は目指しています。従って，これらの科学分野の学問と研究に強い関心と勉学意欲を持ちつつ個々の能力を本学部で磨き，将来様々な問題の解決に主体的に取り組み，果敢に挑戦する社会のリーダーとなりうる人の入学を求めています。

ＡＯ入試Ⅱ期：　特に，学業成績が優秀で，農学に関する領域の学問・研究に強い関心を持ち，社会のリーダーとなる資質があり，学校内外の活動に積極的に参加して高い評価を得ている人を求めます。

高校での成績･活動内容に加え，筆記試験及び面接試験において，数理的思考力，自然科学分野の基礎的理解度と論理的思考力，英文読解力，英語で話すための基礎的な能力等を評価します。

ＡＯ入試Ⅲ期：　広い分野の基礎学力に優れ，農学に強い関心と勉学意欲を持ち，豊かで柔軟な発想と論理的な思考ができる人を求めます。

大学入学共通テストの成績，高校での成績・活動内容に加え，農学分野の学問と研究に対する勉学意欲を面接試験で評価します。

国際バカロレア入試：

国際バカロレアのディプロマ・プログラムにおいて優秀な成績を修め，農学に関する領域の学問・研究に強い関心を持ち，社会のリーダーとなる資質があり，学校内外の活動に積極的に参加して高い評価を得ている人を求めます。

国際バカロレア成績及び筆記試験と面接試験により総合的に評価します。

ゲートウェイカレッジ

東北大学ゲートウェイカレッジでは，世界に開かれた教育環境を提供し，様々な文化的背景を持つ学生が共修環境で互いに切磋琢磨し，幅広い学問分野に触れながら各専門分野の学修を深めていくことで，グローバルに，かつ多方面でリーダーシップを発揮できる人を育てます。

① 世界的な課題に挑む創造的思考やイノベーション能力を持つ人
② 多様性の価値を理解しグローバルな視点を有する人
③ 研究への挑戦心を持ち，リーダーとしての資質を備える人

このため，「東北大学が学部志願者に求める学生像」を満たすほか，

① 専門分野への情熱だけでなく，異なる学問分野を横断的に学び，自ら問いを立てて探求する力
② 多様なバックグラウンドを持つ人々と積極的に対話・議論し，互いの意見を尊重しながら共通の課題を共有，解決する力
③ 既成概念にとらわれない柔軟な発想で，困難な課題に臆することなく挑戦，先導する力を備えた人を求めます。

Ⅰ期：　ゲートウェイカレッジの理念に共感し，ゲートウェイカレッジでの勉学に対する意欲と適性，将来グローバルに活躍するためのコミュニケーション能力やリーダーシップの素養を備

える人を求めます。
なお，ゲートウェイカレッジでは入学後，主体的に授業科目を選択し学びを構築していく必要があることから，志願者の学びの背景や適性に応じた選抜を行うため，「文系」・「理系」の選抜区分を設けています。出願に際しては，自らの学びの背景や適性に応じて，いずれかの区分を選択してください。

（文系）　志願者に対して出願書類審査，筆記試験，面接試験を行います。出願書類審査では高等学校等の教科成績による基礎学力，学校内外での様々な学習成果や活動実績などによる主体性，探究性などを評価します。筆記試験では論理的思考力，数理的思考力や独創性，表現力，英語での読解力などを評価します。面接試験ではコミュニケーション能力，表現力，独創性やゲートウェイカレッジでの学びへの熱意や積極性，グローバルな課題への関心，考え，倫理観などを評価します。

（理系）　志願者に対して出願書類審査，筆記試験，面接試験を行います。出願書類審査では高等学校等の教科成績による基礎学力，学校内外での様々な学習成果や活動実績などによる主体性，探究性などを評価します。筆記試験では数理的思考力，自然科学分野の基礎的理解度と論理的思考力，英語での読解力などを評価します。面接試験ではコミュニケーション能力，表現力，独創性やゲートウェイカレッジでの学びへの熱意や積極性，グローバルな課題への関心，考え，倫理観などを評価します。

学力については，文系，理系いずれも一般選抜と同等以上の水準を求めます。特に，グローバルな環境で学ぶために必要な高度な英語能力（CEFR B2 レベル以上：（参考）英検®準1級以上　TOEFL iBT® TEST 72 点以上，IELTS 5.5 以上　GTEC CBT 1,190 点以上相当）を有していることが望まれます。

(注) TOEFL, TOEFL iBT は ETS の登録商標です。
(注)「GTEC」は株式会社ベネッセコーポレーションの登録商標です。
(注) 英検は公益財団法人日本英語検定協会の登録商標です。

Ⅱ期：　主に海外の教育機関で十分な基礎学力を修得し，国際環境の中でグローバルな課題に対する問題意識を持ち，その解決に主体的かつ協働的に取り組む国際的なリーダーとなりうる人を求めます。
なお，ゲートウェイカレッジでは入学後，主体的に授業科目を選択し学びを構築していく必要があることから，志願者の学びの背景や適性に応じた選抜を行うため，「文系」・「理系」の選抜区分を設けています。出願に際しては，自らの学びの背景や適性に応じて，いずれかの区分を選択してください。

（文系）　志願者に対して，出願書類審査，筆記試験及び面接試験を行います。出願書類審査では出身学校の学業成績，国際的な大学入学資格試験等の成績による基礎学力，英語能力試験等の成績による英語力を評価します。筆記試験では出願書類審査で測ることのできない論理的思考力，数理的思考力などを評価します。面接試験ではコミュニケーション能力，表現力，独創性やゲートウェイカレッジでの学びへの熱意や積極性，グローバルな課題への関心，考え，倫理観などを評価します。

（理系）　志願者に対して，出願書類審査，筆記試験及び面接試験を行います。出願書類審査では出身学校の学業成績，国際的な大学入学資格試験等の成績による基礎学力，英語能力試験等の成績による英語力を評価します。筆記試験では出願書類審査で測ることのできない数理的思考力，自然科学分野の基礎的理解度，論理的思考力などを評価します。面接試験ではコミュニケーション能力，表現力，独創性やゲートウェイカレッジでの学びへの熱意や積極性，グローバルな課題への関心，考え，倫理観などを評価します。

文系，理系いずれも国際的な大学入学資格試験の成績，筆記試験及び面接試験を通じて，本学での学修に必要な学力を確認します。

Ⅱ　入学者選抜日程の概要

選抜の種類及び実施学部 ＼ 事項	一般選抜入学試験（一般選抜）		ＡＯ入試（総合型選抜）	
	前期日程	後期日程	Ⅱ　期	Ⅲ　期
	全学部	経済学部 理 学 部	文学部　教育学部 法学部　理学部 医学部　歯学部 薬学部　工学部 農学部	文学部　法学部 経済学部　理学部 医学部　歯学部 薬学部　工学部 農学部
募集要項の発表	11 月下旬		8 月下旬	11 月下旬
入学時期	4 月		4 月	4 月
出願受付	令和 9 年（2027 年） 1 月 25 日(月) ～2 月 3 日(水)正午		10 月 13 日(火) ～16 日(金)	令和 9 年（2027 年） 1 月 19 日(火) ～22 日(金)
第 1 次選考の実施	——		11 月 7 日(土)	——
第1段階選抜（第1次選考）の結果発表	令和 9 年（2027 年） 2 月 10 日(水)		11 月 20 日(金)	令和 9 年 （2027 年） 2 月 4 日(木)
個別学力試験（第2次選考）の実施	令和 9 年 （2027 年） 2 月 25 日(木) ～26 日(金)	令和 9 年 （2027 年） 3 月 12 日(金)	11 月 28 日(土)	令和 9 年 （2027 年） 2 月 8 日(月)
合格者発表	令和 9 年 （2027 年） 3 月 9 日(火)	令和 9 年 （2027 年） 3 月 22 日(月)	12 月 4 日(金)	令和 9 年 （2027 年） 2 月 10 日(水)
入学手続	令和 9 年 （2027 年） 3 月 11 日(木) ～15 日(月)	令和 9 年 （2027 年） 3 月 24 日(水) ～27 日(土)	12 月 11 日(金) ～17 日(木)	令和 9 年（2027 年） 2 月 11 日(木) ～17 日(水)

注）ＡＯ入試Ⅰ期は，平成 25 年度入試をもって廃止しました。
　　グローバル入試Ⅰ期・Ⅱ期，国際学士コース入試は，令和８年度入試をもって廃止しました。

参考　大学入学共通テスト　試験日　〔https://www.dnc.ac.jp/〕
　　本試験：　令和 9 年（2027 年）1 月 16 日(土)～17 日(日)
　　追試験：　令和 9 年（2027 年）1 月 23 日(土)～24 日(日)

選抜の種類及び実施学部 ＼ 事項	特別選抜（総合型選抜）			
	科学オリンピック入試	国際バカロレア入試		帰国生徒入試
	理学部	文学部　法学部 理学部 医学部医学科 歯学部 薬学部 工学部 農学部	経済学部	理学部 医学部医学科
募集要項の発表	8月下旬	8月下旬		8月下旬
入学時期	4月	4月	4月	4月
出願受付	10月13日(火) ～16日(金)	10月13日(火) ～16日(金)	10月13日(火) ～16日(金)	10月13日(火) ～16日(金)
第1次選考の実施	11月 7日(土)	11月 7日(土)	——	11月 7日(土)
第1次選考の結果発表	11月20日(金)	11月20日(金)	——	11月20日(金)
選抜試験（第2次選考）の実施	11月28日(土)	11月28日(土)	11月7日(土)	11月28日(土)
合格者発表	12月4日(金)	12月4日(金)	12月4日(金)	12月4日(金)
入学手続	12月11日(金) ～17日(木)	12月11日(金) ～17日(木)	12月11日(金) ～17日(木)	12月11日(金) ～17日(木)

参考　　日本留学試験　試験日：11月8日(日)（第2回）〔https://www.jasso.go.jp/ryugaku/eju/〕

選抜の種類及び実施学部 ＼ 事項	特別選抜（総合型選抜）			
	帰国生徒入試	私費外国人留学生入試	ゲートウェイカレッジ入学者選抜Ⅰ期	ゲートウェイカレッジ入学者選抜Ⅱ期
	工学部	全学部	——	——
募集要項の発表	8月下旬	8月下旬	8月下旬	8月下旬
入学時期	4月	4月	4月	１０月
出願受付	令和9年（2027年）1月19日(火)～22日(金)	12月16日(水)～21日(月)	10月13日(火)～16日(金)	12月15日(火)～令和9年（2027年）1月14日(木)
第1次選考の実施	——	——	11月 7日(土)	——
第1次選考の結果発表	令和9年（2027年）2月4日(木)	——	11月20日(金)	令和9年（2027年）2月5日(金)
選抜試験（第2次選考）の実施	令和9年（2027年）2月8日(月)	令和9年（2027年）2月26日(金)	11月28日(土)	令和9年（2027年）2月21日(日)～22日(月)
合格者発表	令和9年（2027年）2月10日(水)	令和9年（2027年）3月10日(水)	12月4日(金)	令和9年（2027年）3月24日(水)
入学手続	令和9年（2027年）2月11日(木)～17日(水)	令和9年（2027年）3月11日(木)～15日(月)	12月11日(金)～17日(木)	令和9年（2027年）3月24日(水)～4月23日(金)

Ⅲ　入学定員・募集人員等

1　入学定員・募集人員

学部・学科等			入学定員	募集人員										
				一般選抜		総合型選抜								
						ＡＯ入試		特別選抜						
				前期日程	後期日程	Ⅱ期	Ⅲ期	科学オリンピック入試	国際バカロレア入試	帰国生徒入試	私費外国人留学生入試	ゲートウェイカレッジ入学者選抜Ⅰ期	ゲートウェイカレッジ入学者選抜Ⅱ期
文学部	人文社会学科		210	139		27	32		若干人		若干人		
教育学部	教育科学科		70	49		15					若干人		
法学部	法学科		160	112		24	16		若干人		若干人		
経済学部	経済学科 経営学科		260	文系 145 理系 12	文系 25 理系 10		文系 50 理系 10		若干人		若干人		
理学部	数学系	数学科	45	26	6	9		若干人	若干人	若干人	若干人		
	物理系	物理学科 宇宙地球物理学科	119	74	20	13		若干人	若干人	若干人	若干人		
	化学系	化学科	70	36	9	5	12	若干人	若干人	若干人	若干人		
	地球科学系	地圏環境科学科 地球惑星物質科学科	50	23	10	5	6	若干人	若干人	若干人	若干人		
	生物系	生物学科	40	26		6	4	若干人	若干人	若干人	若干人		
	小計		324	185	45	38	22	若干人	若干人	若干人	若干人		
医学部	医学科		105	75		15	12		3				
	保健学科	看護学専攻	60	38		12	10				若干人		
		放射線技術科学専攻	33	17		4	12				若干人		
		検査技術科学専攻	33	19		4	10				若干人		
	小計		231	149		35	44		医学科は合わせて 3		若干人		
歯学部	歯学科		53	37		6	10		若干人		若干人		
薬学部	創薬科学科 薬学科		80	50		4	21		若干人		若干人		

（令和８年（２０２６年）７月１６日　更新版）

学部・学科等		入学定員	募集人員									
			一般選抜		総合型選抜							
					ＡＯ入試		特別選抜					
			前期日程	後期日程	Ⅱ期	Ⅲ期	科学オリンピック入試	国際バカロレア入試	帰国生徒入試	私費外国人留学生入試	ゲートウェイカレッジ入学者選抜Ⅰ期	ゲートウェイカレッジ入学者選抜Ⅱ期
工学部	機械知能・航空工学科	247	161		27	32		若干人	若干人	若干人		
	電気情報物理工学科	263	158		39	40		若干人	若干人	若干人		
	化学・バイオ工学科	113	67		17	17		若干人	若干人	若干人		
	材料科学総合学科	113	67		17	17		若干人	若干人	若干人		
	建築・社会環境工学科	114	68		18	16		若干人	若干人	若干人		
	小　　計	850	521		118	122		若干人	若干人	若干人		
農学部	生物生産科学科 応用生物化学科	150	92		23	19		若干人		若干人		
ゲートウェイカレッジ											文系 17 理系 71	文系 17 理系 73
計		2,388	1,491	80	290	346	若干人	若干人	若干人	若干人	88	90
								医学部医学科は合わせて　3				

（注）1　入学定員の中には，若干人と記載のある入試の募集人員を含みます。
2　全学部が行うＡＯ入試において，合格者数が募集人員に満たない場合には，その欠員分は一般選抜（前期日程）の募集人員に加えます。
3　ゲートウェイカレッジ入学者選抜Ⅰ期において合格者数が募集人員に満たない場合には，その欠員分は一般選抜（前期日程）の募集人員に加えます。
4　合格者発表の後，入学手続者が入学定員に満たない場合には，追加合格による欠員補充を行うことがあります。
5　医学部医学科の研究医養成に係る増員及び地域枠入試（宮城県・岩手県）の実施については，国による所定の審査を経て，募集の有無及び定員が確定次第，東北大学アドミッション機構ウェブサイトにて公表します。

2　募集方法

学部・学科等		募集方法
文 学 部 教育学部 法 学 部		・学部単位で募集します。
経済学部		・一般選抜，ＡＯ入試：文系入試・理系入試の２入試単位で募集します。志願する入試区分を一つ選んでください。 ・国際バカロレア入試・私費外国人留学生入試：学部単位で募集します。
理 学 部		・系単位で募集します。 一般選抜： 第２志望の系まで選ぶことができます。 ただし，後期日程については，数学系は第１志望のみの募集とします。 ＡＯ入試・科学オリンピック入試・国際バカロレア入試・帰国生徒入試・ 私費外国人留学生入試： 志望する系を一つ選んでください。
医学部	医 学 科	・学科単位で募集します。
	保健学科	・専攻単位で募集します。
歯 学 部 薬 学 部		・学部単位で募集します。
工 学 部		・学科単位で募集します。 一般選抜： 第３志望の学科まで選ぶことができます。 ＡＯ入試・国際バカロレア入試・帰国生徒入試・私費外国人留学生入試： 志望する学科を一つ選んでください。
農 学 部		・学部単位で募集します。
ゲートウェイ カレッジ		・文系・理系の２つの区分で募集します。志願する区分を一つ選んでください。 ゲートウェイカレッジにおいては所定の時期に学部・学科を決定しますが，医学部保健学科及び薬学部薬学科を進路として選択することはできません。 また，医学部医学科，歯学部の通常課程には，入学後の成績や履修状況，選考結果によっては，若干名の編入を認める場合があります。

3　受験上及び修学上の配慮について

本学では，疾病・負傷や障害等のために，受験に際して配慮を必要とする志願者に対し，個々の症状や状態に応じた受験上の配慮を行います。配慮を希望する場合は，以下の事項及び本学アドミッション機構ウェブサイト（ https://admissions.tohoku.ac.jp/ja/entrance-info/other/disability-services/）を確認し，下記期限までに申請してください。

なお，期限後の申請についても配慮検討の対象となりますが，申請が遅くなるほど十分な検討・検証ができず，配慮対応が限定される可能性がありますので，できるだけ早めに申請してください。

＜１＞申請期限

ＡＯ入試Ⅱ期等	令和８年（2026 年）	９月 11 日（金）
私費外国人留学生入試	令和８年（2026 年）	11 月 13 日（金）
ＡＯ入試Ⅲ期等	令和８年（2026 年）	12 月 ４日（金）
一　般　選　抜	令和８年（2026 年）	12 月 ４日（金）

＜２＞申請書類等について（フォームでの申請及び必要書類の郵送，両方必要です。）

① 受験上及び修学上の配慮申請フォーム（オンラインのみ）

（申請フォームは上記本学アドミッション機構ウェブサイトに掲載しています。）

② 診断書：郵送

（注）大学入試センターに提出する「診断書」の写しをもって代えることができます。

③ 障害者手帳の写し：所持の場合は郵送

＜出願区分が「一般選抜」「ＡＯ入試Ⅲ期」の場合＞

上記書類に加え，次の書類を本学へ郵送してください。

④大学入試センターに提出する（提出した）「受験上の配慮申請書」（写し）

⑤大学入試センターに提出する（提出した）「診断書」（写し）

⑥大学入試センターから送付される「受験上の配慮事項審査結果通知書」（写し）

（注）９月下旬または１１月下旬頃までに大学入試センターから送付されます。

※④，⑤が大学入試センターに提出済のため写しが手元に無い場合は，⑥のみ郵送してください。

※⑤の郵送が可能な場合は，②の郵送は不要です。

＜３＞配慮対象者，配慮の例（一部，本学での実績を含む）

区分	配慮対象者	配慮の例（一部，本学での実績を含む）
視覚関係	・良い方の眼の矯正視力が０．１５以下の者 ・両眼による視野について視能率による損失率が９０％以上の者 ・上記以外の者	・拡大文字問題冊子の配付 ・拡大鏡等の持参使用 ・iPad による問題冊子の閲覧 ・窓側の明るい座席を設定 ・試験場側で照明器具を準備 ・直射日光を避けて廊下側の座席を設定
聴覚関係	・両耳の平均聴力レベルが６０デシベル以上の者 ・上記以外の者	・注意事項等の文書による伝達 ・座席を前列に設定 ・補聴器又は人工内耳の装用 ・手話通訳士の配置
病弱	・慢性の呼吸器，心臓，腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者	・試験室を１階に設定 ・車いすの持参使用 ・杖の持参使用 ・トイレに近い試験室を設定 ・別室の設定 ・試験室前までの付添者同伴 ・試験場への乗用車での入構 ・喘息用吸入器の持参使用 ・発作時に看護室で休養 ・インスリンポンプの持参使用 ・インスリン測定器の持参使用 ・常備薬の持参使用

肢体不自由等	・体幹の機能上，座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障害が著しい者 ・上記以外の者	・試験室を１階に設定 ・車いすの持参使用 ・杖の持参使用 ・補装具の持参使用 ・可能な限り答案を判読する ・トイレに近い試験室を設定 ・試験室前までの付添者同伴 ・試験場への乗用車での入構
発達障害	・自閉症，アスペルガー症候群，広汎性発達障害，学習障害，注意欠陥多動性障害のため配慮を必要とする者	・試験時間の延長（1.3倍） ・別室の設定 ・拡大文字問題冊子の配付 ・イヤーマフの持参使用 ・トイレに近い試験室を設定 ・可能な限り答案を判読する
その他	・吃音，偏頭痛等，上記以外の者	・面接での配慮（会話が止まっても配慮する） ・頭痛薬の服用

＜４＞試験当日

審査後，配慮事項決定通知を送付します。本通知を試験当日に持参してください。

※審査には最大で１か月程度要します。

Ⅳ　一般選抜入学試験（一般選抜）

本学は，前期日程と後期日程との併願を認めます。

1　出願資格〔前期日程・後期日程〕

入学を志願することのできる者は，次のいずれかに該当し，かつ，令和 9 年度（2027 年度）大学入学者選抜大学入学共通テスト（以下「大学入学共通テスト」という。）のうち各学部が指定する教科・科目（22，23 ページ参照）を受験した者とします。

(1)　高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 9 年（2027 年）3 月卒業見込みの者
(2)　通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和 9 年（2027 年）3 月修了見込みの者
(3)　外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者，又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
(4)　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
(5)　文部科学大臣が指定する専修学校の高等課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
(6)　文部科学大臣の指定した者（昭和２３年文部省告示第４７号－大学入学に関し，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の指定－）
(7)　高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和 9 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で，令和 9 年 3 月 31 日までに１８歳に達するもの
(8)　本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和 9 年 3 月 31 日までに１８歳に達するもの

※　令和 8 年度（2026 年度）以前の大学入学共通テスト及び大学入試センター試験の成績は利用しません。
※　出願資格(6)により，外国において，英国で大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（以下「GCE・A レベル」という。）資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（以下「インターナショナル・A レベル」という。）資格を授与された者又は授与される見込みの者は，必要な科目や評価について，別表により確認してください。
※　出願資格(8)（個別の入学資格審査）により，本学の入学資格の認定を受けようとする者は，アドミッション課（80 ページ参照）へ申請用紙を請求の上，8 月 31 日（月）までに提出してください。

2　出願基準

CEFR（Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment：外国語の学習，教授，評価 のためのヨーロッパ言語共通参照枠）における A2 レベル以上の能力を備えていることが望ましい。

3　入学者選抜方法〔前期日程・後期日程〕

(1)　入学者の選抜は，学力検査の成績及び主体性評価チェックリストの内容を用いて行います。

［関連事項］

①　学力検査は，大学入学共通テスト及び個別学力試験とします。

大学入学共通テストは，各学部が指定する教科・科目（22，23 ページ参照）を受験してください。1 科目でも受験しない者は失格とします。また，「地理歴史」，「公民」の選択科目のうち，1 科目選択を指定している学部において，学部の指定した科目以外の科目を第 1 解答科目として受験した場合には，当該学部に出願できません。

個別学力試験においても，各学部が指定する教科・科目（24，25 ページ参照）を受験してください。1 科目でも受験しない者は失格とします。

② 高大接続改革において，学力の 3 要素（(1) 知識・技能，(2) 思考力・判断力・表現力等，(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（以下，「主体性評価」という。））の評価が求められており，主体性評価については，志願票に調査書と対応した 5 項目のチェックリスト項目を設け，志願者がこれをチェックする自己申告方式により評価します。

③ 主体性評価チェックリストの根拠資料となる調査書は，出身（在学）学校長が作成してください。

なお，高等学校卒業程度認定試験合格者及び国際バカロレア資格取得者等は，その成績証明書等をもって調査書に代えることができます。

(2) 入学志願者数が募集人員を大幅に上回り，個別学力試験を適切に実施できない場合には，大学入学共通テストの成績（素点）により，学部ごと（経済学部は文系・理系の入試単位，医学部の医学科は学科単位，保健学科は専攻単位）に第 1 段階選抜を行い，その合格者に対して個別学力試験を行います。（第 1 段階選抜の倍率は 27 ページ参照）

（別表）ジェネラル･サーティフィケート･オブ･エデュケーション･アドバンスト･レベル（GCE･A レベル）資格及びインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（インターナショナル・A レベル）資格の科目数・評価等〔前期日程・後期日程〕

一般選抜における GCE･A レベル資格及びインターナショナル･A レベル資格の科目数･評価等は，次の表のとおりとします。

学部・学科等			科目数	指定科目	評価
文学部			3科目以上	なし	合格（E評価以上）
教育学部			3科目以上	なし	合格（E評価以上）
法学部			3科目以上	なし	合格（E評価以上）
経済学部			3科目以上	数学に関する科目を含むものとします。	合格（E評価以上）
理学部			3科目以上	数学及び理科に関する科目を含むものとします。 ＊理科に関する科目は次のとおりとします。 物理，化学，生物，地学の4科目から2科目。	合格（E評価以上）
医学部	医学科		3科目以上	なし	合格（E評価以上）
	保健学科	看護学専攻	3科目以上	なし	合格（E評価以上）
		放射線技術科学専攻	3科目以上	なし	合格（E評価以上）
		検査技術科学専攻	3科目以上	なし	合格（E評価以上）
歯学部			3科目以上	なし	合格（E評価以上）
薬学部			3科目以上	数学及び理科に関する科目を含むものとします。 ＊理科に関する科目は次のとおりとします。 物理，化学，生物の 3 科目から 2 科目。	合格（E評価以上）
工学部			3科目以上	数学及び理科（物理･化学ともに必要）に関する科目を含むものとします。	合格（E評価以上）
農学部			3科目以上	数学及び理科に関する科目を含むものとします。 ＊理科に関する科目は次のとおりとします。 物理，化学，生物，地学の 4 科目から 2 科目。	合格（E評価以上）

（備考）AS レベル試験については，2 科目が A レベル試験 1 科目に相当するものとします。
ただし，AS レベル試験のみは不可とします。

4　大学入学共通テスト利用教科・科目

〔前期日程〕　◎印は指定科目を，○印は選択科目を示します。

大学入学共通テスト出題教科・科目			文学部	教育学部	法学部	経済学部		理学部	医学部		歯学部	薬学部	工学部	農学部	備考
						文系	理系		医学科	保健学科					
出題教科	グループ	出題科目													
国語		『国語』	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
地理歴史 公民		『歴史総合，日本史探究』	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	（文・教育・法・経済［文系］） ２科目選択 （注）1参照
		『歴史総合，世界史探究』	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		『地理総合，地理探究』	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	（経済［理系］・理・医・歯・薬・工・農） １科目選択 2科目受験した場合は，**第1解答科目の成績**を利用します。
		『公共，倫理』	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		『公共，政治・経済』	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
数学	①	『数学Ⅰ，数学A』	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	②	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
理科		『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』（注）2参照	○	○	○	○									（文・教育・法・経済（文系）） 1科目選択 2科目受験した場合は，**第1解答科目の成績**を利用します。 （経済（理系）・理・医・歯・薬・工・農） ２科目選択
		『物理』	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		『化学』	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		『生物』	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		『地学』	○	○	○	○	○	○					○	○	
外国語		『英語』	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	１科目選択 『英語』については，リスニングを含みます。
		『ドイツ語』	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		『フランス語』	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		『中国語』	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		『韓国語』	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
情報		『情報Ⅰ』	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	

（注）1　「公共，倫理」と「公共，政治・経済」の2科目を選択することはできません。
2　「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は，４つの出題範囲から２つを選択解答する科目です。
3　令和8年度（2026年度）以前の大学入学共通テスト及び大学入試センター試験の成績は，利用しません。

〔後期日程〕　◎印は指定科目を，○印は選択科目を示します。

大学入学共通テスト出題教科・科目			経済学部		理学部	備考
出題教科	グループ	出題科目	文系	理系		
国語		『国語』	◎	◎	◎	
地理歴史 公民		『歴史総合，日本史探究』	○	○	○	（経済［文系］） ２科目選択 （注）1参照
		『歴史総合，世界史探究』	○	○	○	
		『地理総合，地理探究』	○	○	○	（経済［理系］・理） １科目選択 2科目受験した場合は，**第1解答科目の成績**を利用します。
		『公共，倫理』	○	○	○	
		『公共，政治・経済』	○	○	○	
数学	①	『数学Ⅰ，数学A』	◎	◎	◎	
	②	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	◎	◎	◎	
理科		『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 （注）2参照	○			（経済（文系）） １科目選択 2科目受験した場合は，**第1解答科目の成績**を利用します。
		『物理』	○	○	○	（経済（理系）・理） ２科目選択
		『化学』	○	○	○	
		『生物』	○	○	○	
		『地学』	○	○	○	
外国語		『英語』	○	○	○	１科目選択 『英語』については，リスニングを含みます。
		『ドイツ語』	○	○	○	
		『フランス語』	○	○	○	
		『中国語』	○	○	○	
		『韓国語』	○	○	○	
情報		『情報Ⅰ』	◎	◎	◎	

（注）1　「公共，倫理」と「公共，政治・経済」の2科目を選択することはできません。
2　「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は，４つの出題範囲から２つを選択解答する科目です。
3　令和8年度（2026年度）以前の大学入学共通テスト及び大学入試センター試験の成績は，利用しません。

5　個別学力試験実施教科・科目及び試験時間

〔前期日程〕

学　部	出題教科	出題科目	受験科目数	試験時間
文学部 教育学部 法学部 経済学部（文系）	国　語	現代の国語◎ 言語文化◎ 論理国語◎ 文学国語◎ 古典探究◎	5	150分
	数　学	数学Ⅰ◎ 数学Ⅱ◎ 数学A◎ 数学B◎ 数学C◎	5	100分
	外国語	英語◎	1	100分
経済学部（理系）	数　学	数学Ⅰ◎ 数学Ⅱ◎ 数学Ⅲ◎ 数学A◎ 数学B◎ 数学C◎	6	150分
	理　科	物理基礎・物理○ 化学基礎・化学○ 生物基礎・生物○ 地学基礎・地学○	2	150分
	外国語	英語◎	1	100分
理学部	数　学	数学Ⅰ◎ 数学Ⅱ◎ 数学Ⅲ◎ 数学A◎ 数学B◎ 数学C◎	6	150分
	理　科	物理基礎・物理○ 化学基礎・化学○ 生物基礎・生物○ 地学基礎・地学○	2	150分
	外国語	英語◎	1	100分

学部等	出題教科	出題科目	受験科目数	試験時間
医学部　医学科	数　学	数学Ⅰ◎ 数学Ⅱ◎ 数学Ⅲ◎ 数学A◎ 数学B◎ 数学C◎	6	150分
	理　科	物理基礎・物理○ 化学基礎・化学○ 生物基礎・生物○	2	150分
	外国語	英語◎	1	100分
医学部　保健学科　看護学専攻	数　学	数学Ⅰ◎ 数学Ⅱ◎ 数学A◎ 数学B◎ 数学C◎	5	100分
	理　科	物理基礎・物理○ 化学基礎・化学○ 生物基礎・生物○	2	150分
	外国語	英語◎	1	100分
医学部　保健学科　放射線技術科学専攻・検査技術科学専攻	数　学	数学Ⅰ◎ 数学Ⅱ◎ 数学Ⅲ◎ 数学A◎ 数学B◎ 数学C◎	6	150分
	理　科	物理基礎・物理○ 化学基礎・化学○ 生物基礎・生物○	2	150分
	外国語	英語◎	1	100分
歯学部	数　学	数学Ⅰ◎ 数学Ⅱ◎ 数学Ⅲ◎ 数学A◎ 数学B◎ 数学C◎	6	150分
	理　科	物理基礎・物理○ 化学基礎・化学○ 生物基礎・生物○	2	150分
	外国語	英語◎	1	100分

学　部	出題教科	出題科目	受験科目数	試験時間
薬学部 工学部	数　学	数学Ⅰ◎ 数学Ⅱ◎ 数学Ⅲ◎ 数学A◎ 数学B◎ 数学C◎	6	150分
	理　科	物理基礎・物理◎ 化学基礎・化学◎	2	150分
	外国語	英語◎	1	100分
農学部	数　学	数学Ⅰ◎ 数学Ⅱ◎ 数学Ⅲ◎ 数学A◎ 数学B◎ 数学C◎	6	150分
	理　科	物理基礎・物理○ 化学基礎・化学○ 生物基礎・生物○ 地学基礎・地学○	2	150分
	外国語	英語◎	1	100分

（注）　1　◎印は指定科目を，○印は選択科目を示します。

2　文学部，教育学部，法学部，経済学部（文系），医学部保健学科看護学専攻では，数学については，数学Ｂは「数列」，数学Ｃは「ベクトル」を出題範囲とします。

3　経済学部（理系），理学部，医学部医学科，医学部保健学科放射線技術科学専攻・検査技術科学専攻，歯学部，薬学部，工学部，農学部では，数学については，数学Ｂは「数列」，数学Ｃは「ベクトル」及び「平面上の曲線と複素数平面」から出題します。

4　理科については，各科目の基礎を付した科目と基礎を付さない科目を併せてそれぞれ１科目とし，全範囲を出題範囲とします。

5　英語については，「英語コミュニケーションⅠⅡⅢ」及び「論理・表現ⅠⅡⅢ」を併せて１科目とします。

6　医学部医学科では，このほか面接試験を行い，医師としての適性を判断します。

面接試験では，小作文と面接を行います。小作文と出願書類は面接の参考に用います。

7　医学部保健学科では，このほか面接試験を行い，医療人としての適性を判断します。

複数の面接員による評価を参考にして，場合によっては，複数回の面接をすることがあります。

8　歯学部では，このほか面接試験を行い，医療人としての適性を判断します。

〔後期日程〕

学　部	出題教科	出題科目	受験科目数	試験時間
経済学部（文系）	数　学	数　学　Ⅰ ◎	5	100分
		数　学　Ⅱ ◎		
		数　学　A ◎		
		数　学　B ◎		
		数　学　C ◎		
	外国語	英　　語 ◎	1	100分
経済学部（理系）	数　学	数　学　Ⅰ ◎	6	150分
		数　学　Ⅱ ◎		
		数　学　Ⅲ ◎		
		数　学　A ◎		
		数　学　B ◎		
		数　学　C ◎		
理 学 部	数　学	数　学　Ⅰ ◎	6	150分
		数　学　Ⅱ ◎		
		数　学　Ⅲ ◎		
		数　学　A ◎		
		数　学　B ◎		
		数　学　C ◎		
	理　科	物理基礎・物理　○	2	150分
		化学基礎・化学　○		
		生物基礎・生物　○		
		地学基礎・地学　○		

（注）　1　◎印は指定科目を，○印は選択科目を示します。

2　経済学部（文系）では，数学については，数学Bは「数列」，数学Cは「ベクトル」を出題範囲とします。

3　経済学部（理系）,理学部では,数学については，数学Bは「数列」，数学Cは「ベクトル」及び「平面上の曲線と複素数平面」から出題します。

4　理科については，各科目の基礎を付した科目と基礎を付さない科目を併せてそれぞれ１科目とし，全範囲を出題範囲とします。

5　英語については，「英語コミュニケーションⅠⅡⅢ」及び「論理・表現ⅠⅡⅢ」を併せて１科目とします。

6　経済学部（理系）では，このほか面接試験を行います。

7　理学部では，このほか面接を行います。

6　合否判定基準

・特定科目の重視について

全学部とも，公表している本学の傾斜配点以外に特定科目の重視はしません。

・同点者の取扱いについて

合否ラインで志願者が同点で並んだ場合，主体性評価チェックリストによる評価が高い志願者を優先的に合格とします。

・学部独自の合否判定基準の有無について

学部独自の合否判定基準は，設定しません。

・理科の成績調整について

理科の選択科目では，原則として得点の調整を行います。

7　大学入学共通テストの本学配点及び個別学力試験の配点

〔前期日程〕

学部・学科等			国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	情報	面接試験	計	総点
文学部		共通テスト	100	250	100	100	100	50	－	700	2,000
		個別	500	－	300	－	500	－	－	1,300	
教育学部		共通テスト	200	200	200	100	200	50	－	950	2,700
		個別	650	－	450	－	650	－	－	1,750	
法学部		共通テスト	200	200	200	100	200	50	－	950	2,900
		個別	650	－	650	－	650	－	－	1,950	
経済学部	文系	共通テスト	150	450	150	150	150	50	－	1,100	2,900
		個別	600	－	600	－	600	－	－	1,800	
	理系	共通テスト	300	150	200	200	200	50	－	1,100	2,900
		個別	－	－	600	600	600	－	－	1,800	
理学部		共通テスト	150	100	150	150	150	50	－	750	2,350
		個別	－	－	600	600	400	－	－	1,600	
医学部	医学科	共通テスト	100	100	100	100	100	50	－	550	2,750
		個別	－	－	600	600	600	－	400	2,200	
	保健学科	共通テスト	200	200	200	200	200	50	－	1,050	2,700
		個別	－	－	450	450	450	－	300	1,650	
歯学部		共通テスト	200	100	200	200	200	50	－	950	2,750
		個別	－	－	500	500	500	－	300	1,800	
薬学部		共通テスト	200	100	200	200	200	50	－	950	3,300
		個別	－	－	850	850	650	－	－	2,350	
工学部		共通テスト	200	100	200	200	200	50	－	950	2,950
		個別	－	－	750	750	500	－	－	2,000	
農学部		共通テスト	200	100	200	200	200	50	－	950	3,050
		個別	－	－	700	700	700	－	－	2,100	

〔後期日程〕

学部等			国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	情報	面接試験	計	総点
経済学部	文系	共通テスト	200	100	(注1)	(注1)	(注1)	(注1)	－	300	900
		個別	－	－	300	－	300	－	－	600	
	理系	共通テスト	100	50 (注2)	(注2)	150	150	50 (注2)	－	450	900
		個別	－	－	350	－	－	－	100	450	
理学部		共通テスト	100	(注3)	(注3)	(注3)	200	(注3)	－	300	1,100
		個別	－	－	400	400	－	－	(注4)	800	

(注)　1　経済学部（文系）の大学入学共通テストの利用について，第1段階選抜の際には「国語」，「地理歴史・公民」，「数学」，「理科」，「外国語」及び「情報」を利用し，入学者選抜の際には「国語」及び「地理歴史・公民」を利用します。
2　経済学部（理系）の大学入学共通テストの利用について，第1段階選抜の際には「国語」，「地理歴史・公民」，「数学」，「理科」，「外国語」及び「情報」を利用し，入学者選抜の際には「国語」，「理科」及び「外国語」に加えて，「地理歴史・公民」又は「情報」のうち高得点となる方を利用します。
3　理学部の大学入学共通テストの利用について，第1段階選抜の際には「国語」，「地理歴史・公民」，「数学」，「理科」，「外国語」及び「情報」を利用し，入学者選抜の際には「国語」及び「外国語」を利用します。
4　理学部の面接結果は，総合評価の参考とします。

※　大学入学共通テストにおける外国語の『英語』については，リーディング（100 点満点），リスニング（100 点満点）の成績を，下表の配点に換算して得た合計点を素点として利用します。

なお，『英語』以外の科目を受験した者については，筆記（200 点満点）の成績を，素点として利用します。

また，『英語』のリスニングの受験を免除された者については，リーディング（100 点満点）の成績を，リーディング（200 点満点）に換算した点を素点として利用します。

学　　部	リーディング	リスニング	計
文学部，教育学部，法学部，経済学部，理学部， 医学部，歯学部，薬学部，工学部，農学部	150 点満点	50 点満点	200 点満点

8　第 1 段階選抜の倍率

〔前期日程〕

学部・学科等			倍　　率
文　　学　　部			約 3.5 倍
教　　育　　学　　部			約 4.0 倍
法　　学　　部			約 4.0 倍
経　済　学　部		文　系	約 3.5 倍
		理　系	約 5.8 倍
理　　学　　部			約 4.0 倍
医学部	医　　学　　科		約 3.5 倍
	保健学科	看　護　学　専　攻	約 3.0 倍
		放射線技術科学専攻	約 3.0 倍
		検査技術科学専攻	約 3.0 倍
歯　　学　　部			約 4.0 倍
薬　　学　　部			約 4.0 倍
工　　学　　部			約 3.0 倍
農　　学　　部			約 4.0 倍

〔後期日程〕

学　　部		倍　　率
経 済 学 部	文　系	約 14.0 倍
	理　系	約 10.0 倍
理　　学　　部		約 10.0 倍

（注）　前期日程及び後期日程とも，上記倍率を超えた場合でも個別学力試験を適切に実施できると判断した場合は，第 1 段階選抜の倍率を緩和することがあります。

9　個別学力試験の試験場

本学キャンパスで実施予定です。学生募集要項でご確認ください。

Ⅴ　ＡＯ入試（総合型選抜）

ＡＯ入試Ⅱ期（文 学 部）

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。 ①　高等学校又は中等教育学校を令和 9 年(2027 年)3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき，令和 8 年(2026 年)4 月から令和 9 年(2027 年)3 月までに卒業又は卒業見込みの者を含む。） ②　文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 8 年(2026 年)4 月から令和 9 年(2027 年)3 月までに修了又は修了見込みの者 参考　文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕 ③　国内の国際バカロレア認定校で，国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を 2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までに授与された者(見込み含む)
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ①　調査書の学習成績概評がＡ段階に属する者。ただし，出願資格③により出願する者は，国際バカロレアの総合成績が 30 点以上であること ②　本学文学部での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者
出願基準	①　本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ②　本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③　文学部におけるすべての学問・研究の基礎となる，文章に対する読解力（読む力）と表現力（書く力と話す力）の面で，卓越した能力を持つこと。 ④　学問・研究に対する熱意と独創性，及び，文学部で学ぶ積極的な意思を持つこと。 ⑤　教科以外の活動においても優れた才能を示し，文学部学生の多様化と活性化に寄与するとともに，将来的に社会的な活躍が期待できること。 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者

（２）選 抜 方 法

筆記試験では，①英文の読解力を評価するとともに，②日本語による長文の文章を読ませ，それについて要旨をまとめさせたり，自分の考えを述べさせたりすることで，読解力と表現力を評価します。

出願書類については，高等学校の教科成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等（英語やその他の外国語に関する資格・検定試験など）を評価します。

面接試験では，文学部の学問・研究に対する熱意や問題関心，独創性や積極性，及び文学部で学ぶ積極的な意思その他について質問します。それにより，自分の考えを口頭で的確に表現できるかどうか，すなわち，話す力を評価します。出願書類も，面接の参考にします。

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に，筆記試験により第 1 次選考を行います。第 1 次選考合格者にのみ第 2 次選考として面接試験を行います。その結果と第 1 次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

（４）配　　点

筆記試験及び面接試験の配点は，次のとおりとし，出願書類の評価は面接点に含めます。

	筆記試験	面接試験	合計
第１次選考	400	－	400
第２次選考	400※	300	700

※ 第１次選考で実施した筆記試験の成績を用います。

ＡＯ入試Ⅱ期（教育学部）

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。 ① 高等学校又は中等教育学校を令和 9 年(2027 年)3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき，令和 8 年(2026 年)4 月から令和 9 年(2027 年)3 月までに卒業又は卒業見込みの者を含む。） ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 8 年(2026 年)4 月から令和 9 年(2027 年)3 月までに修了又は修了見込みの者 参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕 ③ 国内の国際バカロレア認定校で，国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を 2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までに授与された者(見込み含む)
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ① 調査書の学習成績概評がＡ段階に属する者。ただし，出願資格③により出願する者は，国際バカロレアの総合成績が 30 点以上であること ② 本学教育学部での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者
出願基準	① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③ グローバル社会における幅広い教育的諸問題への関心を強く持ち，論理的思考力と英語能力を有すること。 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者

（２）選 抜 方 法

筆記試験では，論理的思考力と英文読解力について評価します。

面接試験では，論理的思考力，表現力，英語で話すための基礎的な能力等の学力とともに，国内外の教育に関する課題の解決や研究に将来携わろうとする意志の強さ，人間性の豊かさなどについて，評価します。また，出願書類については，高等学校の教科成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に，筆記試験により第１次選考を行います。第１次選考合格者にのみ第２次選考として面接試験を行います。その結果と第１次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

（４）配　　点

筆記試験及び面接試験の配点は次のとおりとし，出願書類の評価は面接点に含めます。

	筆記試験	面接試験	合計
第１次選考	400	－	400
第２次選考	400※	200	600

※第１次選考で実施した筆記試験の成績を用います。

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。 ① 高等学校又は中等教育学校を令和 9 年(2027 年)3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき，令和 8 年(2026 年)4 月から令和 9 年(2027 年)3 月までに卒業又は卒業見込みの者を含む。） ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 8 年(2026 年)4 月から令和 9 年(2027 年)3 月までに修了又は修了見込みの者 参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕 ③ 国内の国際バカロレア認定校で，国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を 2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までに授与された者(見込み含む)
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ① 調査書の学習成績概評がＡ段階に属する者。ただし，出願資格③により出願する者は，国際バカロレアの総合成績が 35 点以上であること ② 本学法学部での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者
出願基準	① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③ 国内の地域社会からグローバル社会にわたる法的・政治的諸問題への関心を強く持ち，論理的思考力と英語能力を有する者 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者

（２）選 抜 方 法

筆記試験では，論理的思考力と英文読解力について評価します。

出願書類については，高等学校の教科成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

面接試験では，国内の地域社会のみならずグローバル社会に生起する法的・政治的諸問題についての関心の程度，国内外の法律・行政・政治に関する実務や研究に将来携わろうとする意志の強さ，英語で話すための基礎的な能力，論理的思考力等について，評価します。

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に，筆記試験により第 1 次選考を行います。第 1 次選考合格者にのみ第 2 次選考として面接試験を行います。その結果と第 1 次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

（４）配　　点

筆記試験及び面接試験の配点は次のとおりとし，出願書類の評価は面接点に含めます。

	筆記試験	面接試験	合計
第１次選考	900	－	900
第２次選考	900※	400	1,300

※第１次選考で実施した筆記試験の成績を用います。

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。 ① 高等学校又は中等教育学校を令和 9 年(2027 年)3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき，令和 8 年(2026 年)4 月から令和 9 年(2027 年)3 月までに卒業又は卒業見込みの者を含む。） ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 8 年(2026 年)4 月から令和 9 年(2027 年)3 月までに修了又は修了見込みの者 参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕 ③ 国内の国際バカロレア認定校で，国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を 2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までに授与された者(見込み含む)
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ① 調査書の学習成績概評がＡ段階に属する者。ただし，出願資格③により出願する者は，国際バカロレアの総合成績が 30 点以上であること ② 本学理学部での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者
出願基準	① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③ 志願する系における学問に深い関心を持ち，それを学んでさらにその研究を推進する意欲と能力を有すること。 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者

（２）選 抜 方 法

出願書類については，高等学校の教科成績のほか，資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

筆記試験及び面接試験は，系別に実施します。

筆記試験では，志願する系に関する関心度・知識及び論理的思考力・理解力・文章表現力等の能力を評価します。なお，地球科学系に関しては，地学・地学基礎に関する詳しい知識は問わず，科学的な思考ができるかを問う問題を出題します。

面接試験では，学習意欲，論理性・独創性・好奇心及び理学的センス，英語で話すための基礎的な能力などについて評価します。なお，数学系，物理系，化学系，地球科学系では，面接試験の中で口頭試問を行います。

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に，筆記試験により第 1 次選考を行います。第 1 次選考合格者にのみ第 2 次選考として面接試験を行います。その結果と第 1 次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

（４）配　　点

筆記試験及び面接試験の配点は次のとおりとし，出願書類の評価は面接点に含めます。

	筆記試験	面接試験	合計
第１次選考	200	－	200
第２次選考	200※	100	300

※第１次選考で実施した筆記試験の成績を用います。

ＡＯ入試Ⅱ期（医学部医学科）

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。 ① 高等学校又は中等教育学校を令和 9 年(2027 年)3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき，令和 8 年(2026 年)4 月から令和 9 年(2027 年)3 月までに卒業又は卒業見込みの者を含む。） ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 8 年(2026 年)4 月から令和 9 年(2027 年)3 月までに修了又は修了見込みの者 参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕 ③ 国内の国際バカロレア認定校で，国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を 2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までに授与された者(見込み含む)
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ① 調査書の学習成績概評がＡ段階に属する者。ただし，出願資格③により出願する者は，国際バカロレアの総合成績が 38 点以上であること ② 本学医学部医学科での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者
出願基準	① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③ 人を対象とする生命科学や医学・医療に関わる学問に強い関心を持ち，旺盛な探究心と創造的な思考力と高い倫理観を有すること。また，東北大学大学院への進学を希望し，大学や研究所で研究医として世界的な活躍をめざす情熱と積極性を有すること。 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者

（２）選 抜 方 法

筆記試験では，理数系の基礎的理解度に加えて，医療系分野に深い関心を持ち高度な英文を読み解く能力，論理的かつ多面的な思考力，表現力，作文能力などについて評価します。

出願書類については，高等学校の教科成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

面接試験では，実施前に小作文を課します。面接では，医師や医学研究者としての適性，英語で話すための基礎的な能力を評価します。また，科学研究に関する活動を主体的かつ継続的に行ってきた経験がある場合には，面接の際にその成果や活動について発表の機会を与えて評価します。なお，小作文は面接の参考資料として用います。

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に，筆記試験により第 1 次選考を行います。第 1 次選考合格者にのみ第 2 次選考として面接試験を行います。その結果と第 1 次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

（４）配　　点

筆記試験及び面接試験の配点は次のとおりとし，出願書類の評価は面接点に含めます。

	筆記試験	面接試験	合計
第１次選考	600	－	600
第２次選考	300※	150	450

※ 第１次選考で実施した筆記試験の成績を用います。

ＡＯ入試Ⅱ期（医学部保健学科）

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。 ① 高等学校又は中等教育学校を令和 9 年(2027 年)3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき，令和 8 年(2026 年)4 月から令和 9 年(2027 年)3 月までに卒業又は卒業見込みの者を含む。） ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 8 年(2026 年)4 月から令和 9 年(2027 年)3 月までに修了又は修了見込みの者 参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕 ③ 国内の国際バカロレア認定校で，国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を 2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までに授与された者(見込み含む)
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ① 調査書の学習成績概評がＡ段階に属する者。ただし，出願資格③により出願する者は，国際バカロレアの総合成績が 35 点以上であること ② 本学医学部保健学科看護学専攻，放射線技術科学専攻又は検査技術科学専攻での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者
出願基準	① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③ 保健，医療に関わる学問に強い関心を持ち，旺盛な探究心と柔軟で論理的な思考力と高い倫理観を有すること。また，東北大学大学院への進学を希望し，保健，医療の関連分野で指導者，大学や研究所で教育者，研究者として活躍できる資質を有すること。 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者

（２）選 抜 方 法

筆記試験では，保健学科での学修に必要な論理的かつ多面的な思考力，英文読解力，表現力に加えて，理数系の基礎的理解度を評価します。
出願書類については，高等学校の教科成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。
面接試験では，実施前に小作文を課します。面接では，保健・医療に対する関心と学習意欲，探究心や積極性，コミュニケーション能力，協調性，倫理観，英語で話すための基礎的な能力などを評価します。なお，小作文は面接の参考資料として用います。

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に，筆記試験により第 1 次選考を行います。第 1 次選考合格者にのみ第 2 次選考として面接試験を行います。その結果と第 1 次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

（４）配　　点

筆記試験及び面接試験の配点は，次のとおりとし，出願書類の評価は面接点に含めます。

	筆記試験	面接試験	合計
第１次選考	400	－	400
第２次選考	200※	200	400

※ 第１次選考で実施した筆記試験の成績を用います。

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。 ① 高等学校又は中等教育学校を令和 9 年(2027 年)3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき，令和 8 年(2026 年)4 月から令和 9 年(2027 年)3 月までに卒業又は卒業見込みの者を含む。） ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 8 年(2026 年)4 月から令和 9 年(2027 年)3 月までに修了又は修了見込みの者 参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕 ③ 国内の国際バカロレア認定校で，国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を 2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までに授与された者(見込み含む)
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ① 調査書の学習成績概評がＡ段階に属する者。ただし，出願資格③により出願する者は，国際バカロレアの総合成績が 35 点以上であること ② 本学歯学部での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者
出願基準	① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③ 豊かな人間性と高い倫理観を備え，旺盛な知的探究心を有すること。とくに，国際的視野から柔軟な思考力のもと歯学研究に意欲をもち，歯学・歯科医療を基盤として多様な分野で活躍しようとする熱意を有すること。 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者

（２）選 抜 方 法

出願書類については，高等学校の教科成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等（英語の資格・検定試験など ＊参照）を評価します。

筆記試験では，歯学部の学修に適合する思考力や学力を評価します。

面接試験では，出願書類の内容を参考にして歯科医療高度専門職業人としての適性や歯学教育者・研究者としての適性及び英語で話すための基礎的な能力などを評価します。

＊語学その他の資格・検定試験，段位，生徒会活動，クラブ活動，各種大会・コンテストやコンクール，ボランティア活動，留学経験等

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に，筆記試験により第１次選考を行います。第１次選考合格者にのみ第２次選考として面接試験を行います。その結果と第１次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

（４）配 点

筆記試験及び面接試験の配点は次のとおりとし，出願書類の評価は面接点に含めます。

	筆記試験	面接試験	合計
第１次選考	400	－	400
第２次選考	800※	200	1,000

※第１次選考で実施した筆記試験の成績を用います。

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。 ① 高等学校又は中等教育学校を令和 9 年(2027 年)3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき，令和 8 年(2026 年)4 月から令和 9 年(2027 年)3 月までに卒業又は卒業見込みの者を含む。） ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 8 年(2026 年)4 月から令和 9 年(2027 年)3 月までに修了又は修了見込みの者 参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕 ③ 国内の国際バカロレア認定校で，国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を 2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までに授与された者(見込み含む)
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ① 調査書の学習成績概評が A 段階に属する者。ただし，出願資格③により出願する者は，国際バカロレアの総合成績が 36 点以上であること ② 本学薬学部での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者
出願基準	① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③ 本学で薬学を学ぶことに強い熱意をもち，知的探究心に溢れ，創薬研究あるいは薬の専門家として世界で活躍することを志し，数理的思考力及び高度な英文の読解力，また，自然科学分野の基礎的理解度，論理的思考力，文章表現力を有すること。 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者

（２）選 抜 方 法

筆記試験では，数理的思考力，自然科学分野の基礎的理解度と論理的思考力，英文読解力等を評価します。

出願書類については，高等学校の教科成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等（英語の資格・検定試験など ＊参照）を評価します。

面接試験では，薬学への関心度と知識，発想の柔軟性と豊かさ，表現力，行動力，協調性等を総合的に評価するとともに，英語で話すための基礎的な能力を評価します。

＊学校内外の活動（ホームルーム内での活動，生徒会，クラブ活動，ボランティアなど）の取り組み，資格の取得など，現在までに志願者が達成した主な活動実績

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に，筆記試験により第１次選考を行います。第１次選考合格者にのみ第２次選考として面接試験を行います。その結果と第１次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

（４）配　　点

筆記試験及び面接試験の配点は，次のとおりとし，出願書類の評価は面接点に含めます。

	筆記試験	面接試験	合計
第１次選考	400	－	400
第２次選考	400※	100	500

※第１次選考で実施した筆記試験の成績を用います。

ＡＯ入試Ⅱ期（工 学 部）

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。 ① 高等学校又は中等教育学校を令和 9 年(2027 年)3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき，令和 8 年(2026 年)4 月から令和 9 年(2027 年)3 月までに卒業又は卒業見込みの者を含む。） ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 8 年(2026 年)4 月から令和 9 年(2027 年)3 月までに修了又は修了見込みの者 参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕 ③ 国内の国際バカロレア認定校で，国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を 2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までに授与された者(見込み含む)
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ① 調査書の学習成績概評がＡ段階に属する者。ただし，出願資格③により出願する者は，国際バカロレアの総合成績が 35 点以上であること ② 本学工学部での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者
出願基準	① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③ 学業成績が極めて優秀であるとともに，創造的な思考力，指導者としての資質，教科以外の活動における活躍等を有すること。 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者

（２）選 抜 方 法

筆記試験では，英文読解力や作文能力，数理的思考力，物質などに関わる自然科学分野の基礎的理解度や論理的思考力について評価します。

出願書類については，高等学校の教科成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績のほか，資格等（英語の資格・検定試験など ＊参照）を評価します。

面接試験では，主に志願学科に関わる科学技術についての知識，コミュニケーション能力，独創性やひらめき，学問や研究に対する熱意や積極性，視野の広さや倫理観などについて評価します。

＊語学その他の資格・検定試験，国際科学オリンピック，生徒会活動，クラブ活動，各種大会・コンテストやコンクール，ボランティア活動，留学経験等

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に，筆記試験により第 1 次選考を行います。第 1 次選考合格者にのみ第 2 次選考として面接試験を行います。筆記試験の結果及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

なお，出願書類の評価は面接点に含めます。

第２次選考試験場は，出願時に東北大学試験場と大阪試験場のいずれかを選択します。ただし，北海道，東北，関東以外からの志願者は大阪試験場を選択することが可能ですが，北海道，東北，関東の志願者は東北大学試験場となります。指定された試験場以外では，いかなる理由があっても受験できません。なお，大阪試験場で実施する面接試験は，東北大学試験場の面接員とオンラインで行う「オンライン面接」となります。

（４）配 点

筆記試験及び面接試験の配点は次のとおりとし，出願書類の評価は面接点に含めます。

	筆記試験	面接試験	合 計
第１次選考	300	－	300
第２次選考	300※	300	600

※ 第１次選考で実施した筆記試験の成績を用います。

ＡＯ入試Ⅱ期（農 学 部）

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。 ① 高等学校又は中等教育学校を令和 9 年(2027 年)3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき，令和 8 年(2026 年)4 月から令和 9 年(2027 年)3 月までに卒業又は卒業見込みの者を含む。） ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 8 年(2026 年)4 月から令和 9 年(2027 年)3 月までに修了又は修了見込みの者 参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕 ③ 国内の国際バカロレア認定校で，国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を 2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までに授与された者(見込み含む)
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ① 調査書の学習成績概評がＡ段階に属する者。ただし，出願資格③により出願する者は，国際バカロレアの総合成績が 35 点以上であること ② 本学農学部での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者
出願基準	① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③ 食料，健康，環境など農学に関する領域の学問・研究に強い関心を持ち，社会のリーダーとなる資質を有すること。 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者

（２）選 抜 方 法

筆記試験では，数理的思考力，自然科学分野の基礎的理解度と論理的思考力，英文読解力等を評価します。

出願書類については，高等学校の教科成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等（英語の資格・検定試験など ＊参照）を評価します。

面接試験では，実施前に農学に関する話題で小作文を課します。面接では，出願書類と小作文を参考に，農学への関心度と知識，発想の柔軟性と豊かさ，表現力，行動力，協調性等を総合的に評価するとともに，英語で話すための基礎的な能力を評価します。なお，小作文そのものは採点の対象にしません。

＊学校内外の活動（ホームルーム内での活動，生徒会，クラブ活動，ボランティアなど）の取組み，資格の取得など，現在までに志願者が達成した主な活動実績

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に，筆記試験により第１次選考を行います。第１次選考合格者にのみ第２次選考として面接試験を行います。その結果と，出願書類及び第１次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

（４）配 点

筆記試験及び面接試験の配点は次のとおりとし，出願書類の評価は面接点に含めます。

	筆記試験	面接試験	合 計
第１次選考	400	－	400
第２次選考	400※	400	800

※第１次選考で実施した筆記試験の成績を用います。

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。 ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 9 年（2027 年）3 月卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 9 年（2027 年）3 月までに修了見込みの者 参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ① 本学文学部での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者 ② 令和 9 年度（2027 年度）大学入学共通テストにおいて，指定する教科・科目を受験した者（49，50 ページ参照）
出願基準	① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③ 学問・研究に対する熱意と独創性，及び，文学部で学ぶ積極的な意思を持つこと。 ④ 教科以外の活動においても優れた才能を示し，文学部学生の多様化と活性化に寄与するとともに，将来的に社会的な活躍が期待できること。 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者

（２）選 抜 方 法

出願書類の内容，大学入学共通テストの成績及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

出願書類については，高等学校の教科成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等（英語やその他の外国語に関する資格・検定試験など）を評価します。

面接試験では，出願書類を参考にして，文学部の学問・研究に対する熱意や問題関心，独創性や積極性，及び文学部で学ぶ積極的な意思その他について質問します。それにより，自分の考えを口頭で的確に表現できるかどうかを評価します。

（３）第１次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には，大学入学共通テストの成績により第１次選考を行うことがあります。この場合は，第１次選考合格者にのみ第２次選考を行います。

（４）配　　点

	大学入学共通テスト							面接試験	合計
	国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	情報	小計		
第２次選考	200	200	200	100	200	50	950	350※	1,300

※ 出願書類の評価は，面接点に含めます。

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。 ①　高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 9 年（2027 年）3 月卒業見込みの者 ②　文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 9 年（2027 年）3 月までに修了見込みの者 参考　文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ①　本学法学部での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者 ②　令和9年度（2027年度）大学入学共通テストにおいて，指定する教科・科目を受験した者（49，50ページ参照）
出願基準	①　本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ②　本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③　現代社会に生じる法的・政治的諸問題についての幅広い関心と，法律・行政に関する実務や研究に将来携わろうとする強い意欲を持つこと。 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者

（２）選 抜 方 法

出願書類の内容，大学入学共通テストの成績及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

出願書類については，高等学校の教科成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

面接試験では，出願書類を参考にして，現代社会に生じる法的・政治的諸問題についての関心の程度，法律・行政に関する実務や研究に将来携わろうとする意志の強さ等について，評価します。

（３）第１次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には，大学入学共通テストの成績により第１次選考を行うことがあります。この場合は，第１次選考合格者にのみ第２次選考を行います。

（４）配　　点

	大学入学共通テスト							面接試験	合計
	国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	情報	小計		
第２次選考	200	200	200	100	200	50	950	400※	1,350

※出願書類の評価は，面接点に含めます。

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。 ①　高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和９年（2027 年）３月卒業見込みの者 ②　文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和９年（2027 年）３月までに修了見込みの者 参考　文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ①　本学経済学部での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者 ②　令和9年度（2027年度）大学入学共通テストにおいて，指定する教科・科目を受験した者（49，50ページ参照）
出願基準	①　本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ②　本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ③　経済と社会の問題に対して特に強い関心を持ち，論理的な思考力とコミュニケーション能力を有すること。 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者

（２）選 抜 方 法

出願書類の内容，大学入学共通テストの成績及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

出願書類については，高等学校の教科成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

（３）第１次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には，大学入学共通テストの成績により第１次選考を行うことがあります。この場合は，第１次選考合格者にのみ第２次選考を行います。

（４）配　　点

	大学入学共通テスト							面接試験	合計
	国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	情報	小計		
第２次選考	300	300	300	150	300	50	1,400	400	1,800

＊出願書類の評価は，面接点に含めます。

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。 ①　高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 9 年（2027 年）3 月卒業見込みの者 ②　文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 9 年（2027 年）3 月までに修了見込みの者 参考　文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ①　本学経済学部での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者 ②　令和9年度（2027年度）大学入学共通テストにおいて，指定する教科・科目を受験した者（49，50ページ参照） ③　次の科目を履修した者又は履修中の者 《新教育課程履修者》 「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学Ⅲ」，「数学A」及び「数学B」（理数科にあっては，「理数数学Ⅰ」，「理数数学Ⅱ」及び「理数数学特論」） なお，「数学C」については，履修しておくことが望ましい。 《旧教育課程履修者等》 「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学Ⅲ」，「数学A」及び「数学B」（理数科にあっては，「理数数学Ⅰ」，「理数数学Ⅱ」及び「理数数学特論」） 上記科目名が，高等学校等で履修できない場合は，出願受付期間開始日の１か月前までにアドミッション課へ問い合わせてください。
出願基準	①　本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ②　本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ③　経済と社会の問題に対して特に強い関心を持ち，論理的な思考力とコミュニケーション能力を有すること。 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者

（２）選 抜 方 法

出願書類の内容，大学入学共通テストの成績及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

出願書類については，高等学校の教科成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

（３）第１次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には，大学入学共通テストの成績により第１次選考を行うことがあります。この場合は，第１次選考合格者にのみ第２次選考を行います。

（４）配　　点

	大学入学共通テスト							面接試験	合計
	国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	情報	小計		
第２次選考	300	125	300	300	300	75	1,400	400	1,800

＊出願書類の評価は，面接点に含めます。

○新教育課程履修者と旧教育課程履修者等の定義

新教育課程履修者	①　高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和 4 年 4 月以降に入学し，平成 30 年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び，卒業した者又は令和 9 年 3 月に卒業見込みの者 ②　中等教育学校の後期課程に令和 4 年 4 月以降に進級し，平成 30 年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び，卒業した者又は令和 9 年 3 月に卒業見込みの者
旧教育課程履修者等	上記以外の者

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。 ①　高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 9 年（2027 年）3 月卒業見込みの者 ②　文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 9 年（2027 年）3 月までに修了見込みの者 参考　文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ①　本学理学部での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者 ②　令和 9 年度（2027 年度）大学入学共通テストにおいて，指定する教科・科目を受験した者（49，50 ページ参照）
出願基準	①　本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ②　本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ③　志願する系における学問に深い関心を持ち，それを学んでさらにその研究を推進する意欲と能力を有すること。 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者

（２）選 抜 方 法

出願書類の内容，大学入学共通テストの成績及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

出願書類については，高等学校の教科成績のほか，資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

面接試験は，系別に行い，理解力，知識，コミュニケーション能力，学習意欲，論理的思考力，科学に対する好奇心について総合的に評価します。

化学系では，面接試験の中で化学に関する口頭試問を行います。

地球科学系では，面接試験の中で理科分野の基礎理解に関する口頭試問を行います。

（３）第１次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には，大学入学共通テストの成績により第１次選考を行うことがあります。この場合は，第１次選考合格者にのみ第２次選考を行います。

（４）配　　点

	大学入学共通テスト							面接試験	合計
	国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	情報	小計		
第２次選考	200	100	200	200	200	50	950	200	1,150

＊出願書類の評価は，面接点に含めます。

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。 ①　高等学校又は中等教育学校を令和 8 年（2026 年）3 月から令和 9 年（2027 年）3 月までに卒業又は卒業見込みの者 ②　文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 8 年（2026 年）3 月から令和 9 年（2027 年）3 月までに修了又は修了見込みの者 参考　文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ①　本学医学部医学科での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者 ②　令和9年度（2027年度）大学入学共通テストにおいて，指定する教科・科目を受験した者（49，50ページ参照）
出願基準	①　本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ②　本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③　人を対象とする生命科学や医学・医療に関わる学問に強い関心と，将来への具体的な展望を持ち，旺盛な探究心・創造的な思考力・高い倫理観を有すること。 　また，国際的なリーダーとして活躍をめざす情熱と積極性を有していること。 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者

（２）選 抜 方 法

出願書類の内容，大学入学共通テストの成績，筆記試験及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

出願書類については，高等学校の教科成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

筆記試験では，医療系分野に深い関心を持ち高度な英文を読み解く能力，論理的かつ多面的な思考力，独創性，表現力，作文能力などについて評価します。

面接試験では，出願書類の内容を参考にして医師としての適性や医学研究者としての適性を評価します。

（３）第１次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には，出願書類の内容及び大学入学共通テストの成績により第１次選考を行うことがあります。この場合は，第１次選考合格者にのみ第２次選考を行います。

（４）配　　点

	大学入学共通テスト							筆記試験	面接試験	合計
	国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	情報	小計			
第２次選考	200	100	200	400	200	50	1,150	280	280	1,710

＊出願書類の評価は，面接点に含めます。

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。 ① 高等学校又は中等教育学校を令和８年（2026 年）３月から令和９年（2027 年）３月までに卒業又は卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和８年（2026 年）３月から令和９年（2027 年）３月までに修了又は修了見込みの者 参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ① 本学医学部保健学科での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者 ② 令和９年度（2027 年度）大学入学共通テストにおいて，各専攻が指定する教科・科目を受験した者（49，50 ページ参照）
出願基準	① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③ 保健・医療の分野に対する強い関心と探究心を持ち，協調性を有すること。また，将来，保健･医療さらに福祉の分野で指導者として活躍が期待できる資質を有すること。 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者

（２）選 抜 方 法

出願書類の内容，大学入学共通テストの成績，筆記試験及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

出願書類については，高等学校の教科成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

筆記試験では，論理的思考力，英文読解力，文章表現力などの能力を評価します。

面接試験では，保健学への関心や学習意欲，探究心，論理性，コミュニケーション能力など，医療人，研究者としての適性を評価します。

（３）第１次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には，出願書類の内容及び大学入学共通テストの成績により第１次選考を行うことがあります。この場合は，第１次選考合格者にのみ第２次選考を行います。

（４）配　　点

	大学入学共通テスト							筆記試験	面接試験	合計
	国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	情報	小計			
第２次選考	300	150	300	300	300	50	1,400	320	320	2,040

＊出願書類の評価は，面接点に含めます。

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。 ①　高等学校又は中等教育学校を令和 8 年（2026 年）3 月から令和 9 年（2027 年）3 月までに卒業又は卒業見込みの者 ②　文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 8 年（2026 年）3 月から令和 9 年（2027 年）3 月までに修了又は修了見込みの者 参考　文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ①　本学歯学部での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者 ②　令和9年度（2027年度）大学入学共通テストにおいて，指定する教科・科目を受験した者（49，50ページ参照）
出願基準	①　本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ②　本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③　豊かな人間性と高い倫理観を備え，旺盛な知的探究心を有すること。とくに，歯学・歯科医療を通し人類の健康福祉に貢献する強い意志と行動力を備え，指導的立場で活躍しようとする熱意を有すること。 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者

（２）選 抜 方 法

出願書類の内容，大学入学共通テストの成績及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

出願書類については，高等学校の教科成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等（英語の資格・検定試験など　＊参照）を評価します。

面接試験では，出願書類の内容を参考にして歯科医師としての適性や歯科医学研究者としての適性を評価します。

＊語学その他の資格・検定試験，段位，生徒会活動，クラブ活動，各種大会・コンテストやコンクール，ボランティア活動，留学経験等

（３）第１次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には，大学入学共通テストの成績により第１次選考を行うことがあります。この場合は，第１次選考合格者にのみ第２次選考を行います。

（４）配　　点

	大学入学共通テスト							面接試験	合計
	国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	情報	小計		
第２次選考	400	200	400	400	400	50	1,850	500	2,350

＊出願書類の評価は，面接点に含めます。

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。 ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 9 年（2027 年）3 月卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 9 年（2027 年）3 月までに修了見込みの者 参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ① 本学薬学部での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者 ② 令和9年度（2027年度）大学入学共通テストにおいて，指定する教科・科目を受験した者（49，50ページ参照）
出願基準	① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③ 論理的思考力，指導者としての資質，教科以外の活動における活躍等を有すること。 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者

（２）選 抜 方 法

出願書類の内容，大学入学共通テストの成績及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

出願書類については，高等学校の教科成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

面接試験では，知識，理解力，表現力，勉学意欲，薬学を学ぶ者としての適性を評価します。

（３）第１次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には，大学入学共通テストの成績により第１次選考を行うことがあります。この場合は，第１次選考合格者にのみ第２次選考を行います。

（４）配　　点

	大学入学共通テスト							面接試験	合計
	国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	情報	小計		
第 2 次選考	200	100	600	600	400	50	1,950	400	2,350

＊出願書類の評価は，面接点に含めます。

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。 ①　高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 9 年（2027 年）3 月卒業見込みの者 ②　文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 9 年(2027 年) 3 月までに修了見込みの者 参考　文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ①　本学工学部での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者 ②　令和9年度（2027年度）大学入学共通テストにおいて，指定する教科・科目を受験した者（49，50ページ参照）
出願基準	①　本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ②　本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③　本学工学部での勉学に強い意欲を持ち，発想が豊かで柔軟性があること。 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者

（２）選 抜 方 法

出願書類の内容，大学入学共通テストの成績，筆記試験及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

筆記試験では，論理的思考力，独創性，表現力，作文能力，英文読解力などについて評価します。

出願書類については，高等学校の教科成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等（英語の資格・検定試験など　＊参照）を評価します。

面接試験では，知識の程度や正確さ，コミュニケーション能力，独創性やひらめき，学問や研究に対する熱意や積極性などについて評価します。

＊語学その他の資格・検定試験，国際科学オリンピック，生徒会活動，クラブ活動，各種大会・コンテストやコンクール，ボランティア活動，留学経験等

（３）第１次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には，大学入学共通テストの成績により第１次選考を行うことがあります。この場合は，第１次選考合格者にのみ第２次選考を行います。

（４）配　　点

	大学入学共通テスト							筆記試験	面接試験	合計
	国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	情報	小計			
第２次選考	200	100	200	200	200	50	950	100	200	1,250

※　出願書類の評価は面接点に含めます。

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。 ①　高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 9 年（2027 年）3 月卒業見込みの者 ②　文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 9 年(2027 年) 3 月までに修了見込みの者 参考　文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ①　本学農学部での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者 ②　令和9年度（2027年度）大学入学共通テストにおいて，指定する教科・科目を受験した者（49，50ページ参照）
出願基準	①　本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ②　本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③　農学に強い関心と勉学意欲を持ち，豊かで柔軟な発想と論理的な思考ができる者 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者

（２）選 抜 方 法

出願書類の内容，大学入学共通テストの成績及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

出願書類については，高等学校の教科成績のほか，資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

面接試験では，実施前に農学に関する話題で小作文を課します。面接では，出願書類と小作文を参考に，農学への関心度と知識，発想の柔軟性と豊かさ，表現力，行動力，協調性等を総合的に評価します。なお，小作文そのものは採点の対象にしません。

（３）第１次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には，大学入学共通テストの成績により第１次選考を行うことがあります。この場合は，第１次選考合格者にのみ第２次選考を行います。

（４）配　　点

	大学入学共通テスト							面接試験	合計
	国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	情報	小計		
第 2 次選考	200	100	200	200	200	50	950	300	1,250

＊出願書類の評価は，面接点に含めます。

大学入学共通テスト利用教科・科目〔ＡＯ入試Ⅲ期〕

※　志望する学部の利用教科・科目を確認してください。なお，各学部（学科・専攻）が指定する教科・科目を１科目でも受験しなかった者は，失格とします。

※　◎印は指定科目を，○印は選択科目を示します。

①〔文系型〕

大学入学共通テスト出題教科・科目			文学部	法学部	経済学部（文系）	備考
出題教科	グループ	出題科目				
国語		『国語』	◎	◎	◎	
地理歴史 公民		『歴史総合，日本史探究』	○	○	○	２科目選択 「公共，倫理」と「公共，政治・経済」の2科目を選択することはできません
		『歴史総合，世界史探究』	○	○	○	
		『地理総合，地理探究』	○	○	○	
		『公共，倫理』	○	○	○	
		『公共，政治・経済』	○	○	○	
数学	①	『数学Ⅰ，数学Ａ』	◎	◎	◎	
	②	『数学Ⅱ，数学Ｂ，数学Ｃ』	◎	◎	◎	
理科		『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』(注)1参照	○	○	○	１科目選択 2科目受験した場合は，**第1解答科目の成績**を利用します。
		『物理』	○	○	○	
		『化学』	○	○	○	
		『生物』	○	○	○	
		『地学』	○	○	○	
外国語		『英語』	○	○	◎	（文・法） １科目選択 『英語』については，リスニングを含みます。 (注)3参照
		『ドイツ語』	○	○		
		『フランス語』	○	○		
		『中国語』	○	○		
		『韓国語』	○	○		
情報		『情報Ⅰ』	◎	◎	◎	

②〔理系型〕

大学入学共通テスト出題教科・科目			（経済学部・理系学部）	理学部	医学部		歯学部	薬学部	工学部	農学部	備考
出題教科	グループ	出題科目			医学科	保健学科					
国語		『国語』	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
地理歴史 公民		『歴史総合，日本史探究』	○	○	○	○	○	○	○	○	1科目選択 ［2科目受験した場合は，**第1解答科目の成績**を利用します。］
		『歴史総合，世界史探究』	○	○	○	○	○	○	○	○	
		『地理総合，地理探究』	○	○	○	○	○	○	○	○	
		『公共，倫理』	○	○	○	○	○	○	○	○	
		『公共，政治・経済』	○	○	○	○	○	○	○	○	
数学	①	『数学Ⅰ，数学A』	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	②	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
理科		『物理』	○	○	○	○	○	○	◎	○	（経済（理系）・理・医・歯・薬・農） 2科目選択 (注)2参照
		『化学』	○	○	○	○	○	○	◎	○	
		『生物』	○	○	○	○	○	○		○	
		『地学』	○	○						○	
外国語		『英語』	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	『英語』については，リスニングを含みます。 (注)3参照
情報		『情報Ⅰ』	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	

（注）1　「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は，４つの出題範囲から２つを選択解答する科目です。
2　理学部については，志願する系ごとに以下の科目を指定します。
化学系　：「化学」のほかに「物理」「生物」「地学」から1科目
地球科学系：「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目
生物系　：「生物」のほかに「物理」「化学」「地学」から1科目
3　外国語の『英語』については，リーディング（100点満点），リスニング（100点満点）の成績を，
リーディング（150点満点），リスニング（50点満点）の配点に換算して得た合計点を素点として利用します。
なお，文学部，教育学部，法学部で『英語』以外の科目を受験した者については，
筆記（200点満点）の成績を，素点として利用します。
また，『英語』のリスニングの受験を免除された者については，リーディング（100点満点）の成績を，
リーディング（200点満点）に換算した点を素点として利用します。
4　令和8年度（2026年度）以前の大学入学共通テスト及び大学入試センター試験の成績は，利用しません。

Ⅵ　特別選抜（総合型選抜）

科学オリンピック入試（理 学 部）

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。 ①　高等学校又は中等教育学校を令和 9 年（2027 年）3 月卒業見込みの者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき令和 8 年（2026 年）4 月から令和 9 年（2027 年）3 月までに卒業又は卒業見込みの者を含む。） ②　文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 8 年（2026 年）4 月から令和 9 年（2027 年）3 月までに修了又は修了見込みの者 参考　文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ①　国際科学オリンピック（※1）における過去 3 年間の日本代表最終選考等の参加者（※2） 各系が募集対象とする国際科学オリンピックの種類は以下のとおりとします。 数　学　系　種類を問わない 物　理　系　国際物理オリンピック及び国際数学オリンピック 化　学　系　国際化学オリンピック 地球科学系　種類を問わない 生　物　系　国際生物学オリンピック ②　本学理学部での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者 ※1　国際科学オリンピックは，国際数学オリンピック，国際物理オリンピック，国際化学オリンピック，国際情報オリンピック，国際生物学オリンピック，国際地学オリンピック，国際地理オリンピックに限ります。 ※2　日本代表最終選考等の参加者は，具体的には以下の者とします。ただし，他の選出方法により日本代表最終選考等に参加した場合も，出願要件を満たすものとします。 数学：日本数学オリンピック本選で日本代表候補に選抜され春の合宿に参加した者（AAランク者） 物理：全国物理コンテスト「物理チャレンジ」の最終選考（チャレンジ・ファイナル）に参加した者 化学：化学グランプリ 2 次選考で日本代表候補に選抜され春の合宿に参加した者 情報：日本情報オリンピック本選を経て春のトレーニング合宿に参加した者 生物：日本生物学オリンピック本選を経て国際大会への代表選抜試験に参加した者 地学：日本地学オリンピック本選に参加した者 地理：科学地理オリンピック日本選手権第 2 次選抜で金メダルを授与された者
出願基準	①　本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ②　本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③　志願する系における学問に深い関心を持ち，それを学んでさらにその研究を推進する意欲と能力を有すること。 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者

（２）選 抜 方 法

出願書類の内容，筆記試験及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。その際，科学オリンピックの成績を十分評価します。

筆記試験及び面接試験は，系別に実施します。

筆記試験では，志願する系に関する関心度，基礎知識及び論理的思考力・理解力・文章表現力等の能力を評価します。なお，地球科学系に関しては，地学・地学基礎に関する詳しい知識は問わず，科学的な思考ができるかを問う問題を出題します。

面接試験では，学習意欲，論理性・独創性・好奇心及び理学的センス，英語で話すための基礎的な能力などについて評価します。

なお，数学系，物理系，化学系，地球科学系では，面接試験の中で口頭試問を行います。

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に，筆記試験により第１次選考を行います。第１次選考合格者に対してのみ第２次選考として面接試験を行います。その結果と第１次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

なお，出願書類の評価は面接点に含めます。

国際バカロレア入試（文 学 部）

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を2026年4月1日から2027年3月31日までに授与された者又は授与される見込みの者
出願要件	次のいずれかの要件を満たすこととします。 ① 英語で国際バカロレア資格取得（言語Aとして英語履修）の者 ② 日本語DPで国際バカロレア資格取得の場合は，言語B（HL）で英語を履修し6以上の成績評価を得ている者 ③ フランス語又はスペイン語で国際バカロレア資格取得の場合は，言語B（HL）で英語を履修し6以上の成績評価，又はTOEFL iBT®TEST 76点以上を得ている者 ※TOEFL iBT®TESTにおいてTest Dateスコアのみを出願スコアとして利用します。（MyBest™スコアは利用しません）
出願基準	① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③ 文学部におけるすべての学問・研究の基礎となる，文章に対する読解力（読む力）と表現力（書く力と話す力）の面で，卓越した能力を持つこと。 ④ 学問・研究に対する熱意と独創性，及び，文学部で学ぶ積極的な意思を持つこと。 ⑤ 教科以外の活動においても優れた才能を示し，文学部学生の多様化と活性化に寄与するとともに，将来的に社会的な活躍が期待できること。 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者

(注) TOEFL, TOEFL iBT, TOEFL ITP及びTOEICはETSの登録商標です。

（２）選 抜 方 法

筆記試験では，①英文の読解力を評価するとともに，②日本語による長文の文章を読ませ，それについて要旨をまとめさせたり，自分の考えを述べさせたりすることで，読解力と表現力を評価します。

出願書類については，国際バカロレア成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等（英語やその他の外国語に関する資格・検定試験など）を評価します。

面接試験では，文学部の学問・研究に対する熱意や問題関心，独創性や積極性，及び文学部で学ぶ積極的な意思その他について質問します。それにより，自分の考えを口頭で的確に表現できるかどうか，すなわち，話す力を試します。出願書類も，面接の参考とします。

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に筆記試験により第1次選考を行います。第1次選考合格者にのみ第2次選考として面接試験を行います。その結果と第1次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

なお，出願書類の評価は面接点に含めます。

国際バカロレア入試（法 学 部）

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

<table>
<tr><td>出願資格</td><td>スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を2026年4月1日から2027年3月31日までに授与された者又は授与される見込みの者</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td>次のすべての要件を満たすこととします。
① 日本語を母語とする者，日本語Aを履修した者，又は日本語B（HL）若しくは日本語B（SL）を履修し，成績評価が6以上（HL）若しくは7（SL）の者
② 英語Aを履修した者，又は英語B（HL）若しくは英語B（SL）を履修し，成績評価が5以上（HL）若しくは6以上（SL）の者
③ 国際バカロレアの総合成績が35点以上の者
④ 国際バカロレア資格取得において，本学が指定する次表の科目を履修し，かつ，指定する成績を収めていること。
<table><tr><td>指定科目及び成績</td></tr><tr><td>経済（HL），地理（HL），歴史（HL），情報テクノロジーとグローバル社会（HL），哲学（HL），グローバル政治（HL）から1科目（成績6以上）</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>出願基準</td><td>① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。
② 本学の教育目標を高い水準で達成出来る十分な学力を有すること。
③ 現代社会に生じる法的・政治的諸問題についての幅広い関心と，法律・行政に関する実務や研究に将来携わろうとする強い意欲を持つこと。
以上の点で，学校長から高い評価を得ている者</td></tr>
</table>

（２）選 抜 方 法

筆記試験では，論理的思考力と英文読解力について評価します。
出願書類については，志願理由書，国際バカロレア成績等の内容を総合して評価します。
面接試験では，国内の地域社会のみならずグローバル社会に生起する法的・政治的諸問題についての関心の程度，国内外の法律・行政・政治に関する実務や研究に将来携わろうとする意志の強さ，英語で話すための基礎的な能力，論理的思考力等について，評価します。

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に筆記試験により第 1 次選考を行います。第 1 次選考合格者に対してのみ第 2 次選考として面接試験を行います。その結果と第 1 次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。
なお，出願書類の評価は面接点に含めます。

国際バカロレア入試（経済学部）

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

<table>
<tr><td>出願資格</td><td>スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を2026年4月1日から2027年3月31日までに授与された者又は授与される見込みの者</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td>次のすべての要件を満たすこととします。
① 日本語を母語とする者，日本語 A を履修した者，又は日本語 B（HL）若しくは日本語 B（SL）を履修し，成績評価が 6 以上（HL）若しくは 7（SL）の者
② 英語 A を履修した者，又は英語 B（HL）若しくは英語 B（SL）を履修し，成績評価が 5 以上（HL）若しくは 6 以上（SL）の者
③ 国際バカロレア資格取得において，本学が指定する次表の科目を履修し，かつ，指定する成績を収めていること。
<table><tr><td>指定科目及び成績</td></tr><tr><td>経済(HL)，歴史(HL)，地理(HL)，情報テクノロジーとグローバル社会(HL)から 1 科目以上(成績 6 以上)</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>出願基準</td><td>① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。
② 本学の教育目標を高い水準で達成出来る十分な学力を有すること。
③ 論理的な思考力，経済と社会への関心，社会への貢献意欲を持つ者
以上の点で，学校長から高い評価を得ている者</td></tr>
</table>

（２）選 抜 方 法

出願書類の内容，筆記試験，面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

面接試験では，経済社会問題への関心と意欲，論理的な思考力及びコミュニケーション能力等を評価します。

なお，出願書類の評価は面接点に含めます。

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

<table>
<tr><td>出願資格</td><td>スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を2026年4月1日から2027年3月31日までに授与された者又は授与される見込みの者</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td>次のすべての要件を満たすこととします。
① 日本語を母語とする者，日本語Aを履修した者，又は日本語B（HL）若しくは日本語B（SL）を履修し，成績評価が6以上（HL）若しくは7（SL）の者
② 英語Aを履修した者，又は英語B（HL）若しくは英語B（SL）を履修し，成績評価が5以上（HL）若しくは6以上（SL）の者
③ 国際バカロレア試験の総合成績が30点以上の者
④ 国際バカロレア資格取得において，本学が指定する次表の科目を履修している者
<table>
<tr><th>系</th><th>指定科目</th></tr>
<tr><td>数学系</td><td>(1) 数学（HL）
(2) 生物（HL），化学（HL），物理（HL）から1科目選択</td></tr>
<tr><td>物理系</td><td>数学（HL），物理（HL）</td></tr>
<tr><td>化学系</td><td>数学（HL），化学（HL）</td></tr>
<tr><td>地球科学系</td><td>(1) 数学（HL）
(2) 生物（HL），化学（HL），物理（HL）から1科目選択</td></tr>
<tr><td>生物系</td><td>(1) 数学（HL）
(2) 生物（HL），化学（HL），物理（HL）から1科目選択</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>出願基準</td><td>① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。
② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。
③ 志願する系における学問に深い関心を持ち，それを学んでさらにその研究を推進する意欲と能力がある者
以上の点で，学校長から高い評価を得ている者</td></tr>
</table>

（２）選 抜 方 法

出願書類の内容，筆記試験及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

筆記試験では，志願する系に関する関心度・知識及び論理的思考力・理解力・文章表現力等の能力を評価します。なお，地球科学系に関しては，地学・地学基礎に関する詳しい知識は問わず，科学的な思考ができるかと問う問題を出題します。

面接試験では，学習意欲，論理性・独創性・好奇心，コミュニケーション能力及び理学的センス，英語で話すための基礎的な能力などについて評価します。なお，数学系，物理系，化学系，地球科学系では，面接試験の中で口頭試問を行います。

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に，筆記試験により第1次選考を行います。第1次選考合格者に対してのみ第2次選考として面接試験を行います。その結果と第1次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

なお，出願書類の評価は面接点に含めます。

国際バカロレア入試（医学部医学科）

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

<table>
<tr><td>出願資格</td><td>スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を2026年4月1日から2027年3月31日までに授与された者又は授与される見込みの者</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td>次のすべての要件を満たすこととします。
① 日本語を母語とする者，日本語Aを履修した者，又は日本語B（HL）若しくは日本語B（SL）を履修し，成績評価が6以上（HL）若しくは7（SL）の者
② 英語Aを履修した者，又は英語B（HL）若しくは英語B（SL）を履修し，成績評価が5以上（HL）若しくは6以上（SL）の者
③ 国際バカロレア試験の総合成績が38点以上の者
④ 国際バカロレア資格取得において，本学が指定する次表の科目を履修し，かつ，指定する成績を収めていること。
<table><tr><td>指定科目及び成績</td></tr><tr><td>数学（HL）（成績6以上）
生物（HL），化学（HL），物理（HL）から2科目（成績6以上）</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>出願基準</td><td>① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。
② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。
③ 医療の諸問題やヒトを対象とした生命現象の解明に対して高いレベルの探究心と向上心を持ち，倫理性・自主性・協調性に優れ，国際的に活躍するリーダーをめざす情熱と積極性を有していること。
以上の点で，学校長から高い評価を得ている者</td></tr>
</table>

（２）選 抜 方 法

出願書類の内容，筆記試験及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

出願書類については，ディプロマ・プログラム教科成績や国際バカロレア試験成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

筆記試験では，医療系分野に深い関心を持ち高度な英文を読み解く能力，論理的かつ多面的な思考力，独創性，表現力，作文能力などについて評価します。

面接試験では，実施前に小作文を課します。面接では，出願書類の内容を参考にして医師としての適性や医学研究者としての適性を評価します。なお，小作文は面接の参考資料として用います。

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に，筆記試験により第1次選考を行います。第1次選考合格者に対してのみ第2次選考として面接試験を行います。その結果と第1次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

なお，出願書類の評価は面接点に含めます。

国際バカロレア入試（歯学部）

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

<table>
<tr><td>出願資格</td><td>スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を2026年4月1日から2027年3月31日までに授与された者（見込み含む）</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td>次のすべての要件を満たすこととします。
① 日本語を母語とする者，日本語Aを履修した者，又は日本語B（HL）若しくは日本語B（SL）を履修し，成績評価が6以上（HL）若しくは7（SL）の者
② 英語Aを履修した者，又は英語B（HL）若しくは英語B（SL）を履修し，成績評価が5以上（HL）若しくは6以上（SL）の者
③ 国際バカロレア試験の総合成績が33点以上の者
④ 国際バカロレア資格取得において，本学が指定する次表の科目を履修し，かつ，指定する成績を収めていること。
<table><tr><td>指定科目及び成績</td></tr><tr><td>数学（HL）(成績6以上)
生物（HL），化学（HL），物理（HL）から1科目（成績6以上）</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>出願基準</td><td>① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。
② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。
③ 豊かな人間性と高い倫理観を備え，旺盛な知的探究心を有すること。とくに，国際的視野から柔軟な思考力のもと歯学研究に意欲をもち，歯学・歯科医療を基盤として多様な分野で活躍しようとする熱意を有すること。
以上の点で，学校長から高い評価を得ている者</td></tr>
</table>

（２）選 抜 方 法

出願書類の内容，筆記試験及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

出願書類については，ディプロマ・プログラム教科成績や国際バカロレア試験成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等を評価します。

筆記試験では，歯学部の学修に適合する思考力や学力を評価します。

面接試験では，出願書類の内容を参考にして歯科医療高度専門職業人としての適性や歯学教育者・研究者としての適性などを評価します。

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に，筆記試験により第1次選考を行います。第1次選考合格者に対してのみ第2次選考として面接試験を行います。その結果と第1次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

なお，出願書類の評価は面接点に含めます。

国際バカロレア入試（薬 学 部）

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

<table>
<tr><td>出願資格</td><td>スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を2026年4月1日から2027年3月31日までに授与された者又は授与される見込みの者</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td>次のすべての要件を満たすこととします。
① 日本語を母語とする者，日本語Aを履修した者，又は日本語B（HL）もしくは日本語B（SL）を履修し，成績評価が6以上（HL）若しくは7（SL）の者
② 英語Aを履修した者，又は英語B（HL）若しくは英語B（SL）を履修し，成績評価が5以上（HL）若しくは6以上（SL）の者
③ 国際バカロレア試験の総合成績が36点以上の者
④ 国際バカロレア資格取得において，本学が指定する次表の科目を履修し，かつ，指定する成績を収めていること。
<table><tr><td>指定科目及び成績</td></tr><tr><td>数学（HL）（成績6以上）
生物（HL），化学（HL），物理（HL）から2科目（成績6以上）</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>出願基準</td><td>① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。
② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。
③ 論理的思考力，指導者としての資質，教科以外の活動における活躍等を有すること。
以上の点で，学校長から高い評価を得ている者</td></tr>
</table>

（２）選 抜 方 法

出願書類（志願理由書，国際バカロレア成績等）の内容，筆記試験，および面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

筆記試験では，薬学を学ぶ上で必要となる高度な英文の読解力，数理的思考力，また，自然科学分野の基礎的理解度，論理的思考力，文章表現力などについて評価します。

面接試験では，自然科学分野に関する知識，理解力，表現力，勉学意欲，薬学を学ぶ者としての適性を評価します。

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に，筆記試験により第1次選考を行います。第1次選考合格者にのみ第2次選考として面接試験を行います。その結果と第1次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

なお，出願書類の評価は面接点に含めます。

国際バカロレア入試（工 学 部）

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を2026年4月1日から2027年3月31日までに授与された者又は授与される見込みの者
出願要件	国際バカロレア試験の総合成績が35点以上の者
出願基準	① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③ 教科以外の活動における活躍等について高い評価があり，創造的な思考力，指導者としての資質を有すること。 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者

（２）選 抜 方 法

筆記試験では，論理的思考力，独創性，表現力，作文能力，英文読解力，数理的思考力，物質などに関わる自然科学分野の基礎的理解度などについて評価します。

面接試験では，主に志願学科に関わる科学技術についての知識，コミュニケーション能力，独創性やひらめき，学問や研究に対する熱意や積極性，視野の広さや倫理観などについて評価します。

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に，筆記試験により第1次選考を行います。第1次選考合格者に対してのみ第2次選考として面接試験を行います。その結果と，第1次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。なお，出願書類の評価は面接点に含めます。

第2次選考試験場は，出願時に東北大学試験場と大阪試験場のいずれかを選択します。ただし，北海道，東北，関東以外からの志願者は大阪試験場を選択することが可能ですが，北海道，東北，関東の志願者は東北大学試験場となります。指定された試験場以外では，いかなる理由があっても受験できません。なお，大阪試験場で実施する面接試験は，東北大学試験場の面接員とオンラインで行う「オンライン面接」となります。

国際バカロレア入試（農 学 部）

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

<table>
<tr><td>出願資格</td><td>スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を2026年4月1日から2027年3月31日までに授与された者又は授与される見込みの者</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td>次のすべての要件を満たすこととします。
① 日本語を母語とする者，日本語Aを履修した者，又は日本語B（HL）若しくは日本語B（SL）を履修し，成績評価が5以上の者
② 英語Aを履修した者，又は英語B（HL）若しくは英語B（SL）を履修し，成績評価が5以上の者
③ 国際バカロレア資格取得において，本学が指定する次表の科目を履修し，かつ，指定する成績を収めていること。
<table><tr><td>指定科目及び成績</td></tr><tr><td>数学（HL）に加え，生物，化学，物理から2科目，うち1科目はHL
（成績は数学と理科2科目いずれも5以上）</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>出願基準</td><td>① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。
② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。
③ 農学に強い関心と勉学意欲を持ち，豊かで柔軟な発想と論理的な思考ができる者
以上の点で，学校長から高い評価を得ている者</td></tr>
</table>

（２）選 抜 方 法

筆記試験では，数理的思考力，自然科学分野の基礎的理解度と論理的思考力，英文読解力等を評価します。

出願書類については，国際バカロレア成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等を評価します。

面接試験では，実施前に農学に関する話題で小作文を課します。面接では，出願書類と小作文を参考に，農学への関心度と知識，発想の柔軟性と豊かさ，表現力，行動力，協調性等を総合的に評価するとともに，英語を用いて情報を伝える能力を評価します。なお，小作文そのものは採点の対象にしません。

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に，筆記試験により第1次選考を行います。第1次選考合格者にのみ第2次選考として面接試験を行います。その結果と，第1次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

なお，出願書類の評価は面接点に含めます。

（１）出願資格，出願要件

<table>
<tr><td>出願資格</td><td>
日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で，海外において教育を受けたもののうち，次の①，②，③のいずれかに該当するもの（2027 年 3 月 31 日までに該当見込みの者を含む）
※　2025 年 3 月 31 日以前に帰国（一時的な帰国を除く。）した者の出願は認めません。
①　外国において，学校教育における 12 年の課程を修了した者で，原則として，外国において最終学年を含めて 2 年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けているもの
（注）「外国において，学校教育における 12 年の課程」とは，その学校が所在する国の正規の学校教育として位置づけられていることが必要です。
インターナショナルスクールやアメリカンスクール等の修了者については，②の出願資格に該当する者に限り，出願が認められます。
外国に設置された学校等であっても，日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学して教育を受けた期間は，「2 年以上」の期間に算入しません。
②　次の a から e のいずれかに該当する者
a　外国において，ドイツ連邦共和国の各州で大学入学資格として認められているアビトゥア資格を授与された者
b　外国において，フランス共和国で大学入学資格として認められているバカロレア資格を授与された者
c　外国において，欧州連合構成国で大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格を授与された者
d　外国において，英国で大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を授与された者で，指定する科目を受験したもの
<table>
<tr><th>科目数</th><th>指定科目</th><th>評価</th></tr>
<tr><td>3 科目以上
＊AS レベル試験については，2 科目が A レベル試験 1 科目に相当するものとします。ただし，AS レベル試験のみは不可とします。</td><td>数学及び理科に関する科目を含むもの。
＊理科に関する科目は次のとおりとします。
物理，化学，生物，地学の 4 科目から 2 科目</td><td>合格（E 評価以上）</td></tr>
</table>
e　外国において，国際的な評価団体（WASC，CIS，ACSI，NEASC，Cognia，COBIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者
③　本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，2027 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの
</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td>本学理学部での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者</td></tr>
</table>

（２）選 抜 方 法

出願書類の内容，志願する系に関する適性を判定するための筆記試験及び面接試験の結果を総合し，志願する系に関する関心度，学習意欲や能力などを総合評価し，合格者を決定します。

筆記試験では，志願する系に関する関心度・知識及び論理的思考力・理解力・文章表現力等の能力を評価します。なお，地球科学系に関しては，地学・地学基礎に関する詳しい知識は問わず，科学的な思考ができるかを問う問題を出題します。

面接試験では，学習意欲，論理性・独創性・好奇心及び理学的センス，英語で話すための基礎的な能力などについて評価します。

なお，数学系，物理系，化学系，地球科学系では，面接試験の中で口頭試問を行います。

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に，筆記試験により第1次選考を行います。第1次選考合格者にのみ第2次選考として面接試験を行います。その結果と第1次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。

なお，出願書類の評価は面接点に含めます。

帰国生徒入試（医学部医学科）

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

<table>
<tr><td>出願資格</td><td>
日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で，海外において教育を受けたもののうち，次の①，②，③のいずれかに該当するもの（2027 年 3 月 31 日までに該当見込みの者を含む）
※　2025 年 3 月 31 日以前に帰国（一時的な帰国を除く。）した者の出願は認めません。
①　外国において，学校教育における 12 年の課程を修了した者で，原則として，外国において最終学年を含めて 2 年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けているもの
（注）「外国において，学校教育における 12 年の課程」とは，その学校が所在する国の正規の学校教育として位置づけられていることが必要です。
インターナショナルスクールやアメリカンスクール等の修了者については，②の出願資格に該当する者に限り，出願が認められます。
外国に設置された学校等であっても，日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学して教育を受けた期間は，「2 年以上」の期間に算入しません。
②　次の a から e のいずれかに該当する者
a　外国において，ドイツ連邦共和国の各州で大学入学資格として認められているアビトゥア資格を授与された者
b　外国において，フランス共和国で大学入学資格として認められているバカロレア資格を授与された者
c　外国において，欧州連合構成国で大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格を授与された者
d　外国において，英国で大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を授与された者で，指定する科目を受験したもの
<table>
<tr><th>科目数</th><th>指定科目</th><th>評価</th></tr>
<tr><td>3 科目以上
＊AS レベル試験については，2 科目が A レベル試験 1 科目に相当するものとします。ただし，AS レベル試験のみは不可とします。</td><td>数学及び理科に関する科目を含むもの。
＊理科に関する科目は次のとおりとします。
物理，化学，生物 3 科目から 2 科目</td><td>合格（E 評価以上）</td></tr>
</table>
e　外国において，国際的な評価団体（WASC，CIS，ACSI，NEASC，Cognia，COBIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者
③　本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，2027 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの
</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td>本学医学部医学科での勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者</td></tr>
<tr><td>出願基準</td><td>
①　本学の教育理念に照らして，人物的に優れていること。
②　本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。
③　医療の諸問題やヒトを対象とした生命現象の解明に対して高いレベルの探究心と向上心を持ち，倫理性・自主性・協調性に優れ，国際的に活躍するリーダーをめざす情熱と積極性を有していること。
</td></tr>
</table>

（２）選 抜 方 法

筆記試験では，理数系の基礎的理解度に加えて，医療系分野に深い関心を持ち高度な英文を読み解く能力，論理的かつ多面的な思考力，表現力，作文能力などについて評価します。

面接試験では，実施前に小作文を課します。面接では，医師や医学研究者としての適性を評価します。なお，小作文は面接の参考資料として用います。

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に，筆記試験により第 1 次選考を行います。第 1 次選考合格者にのみ第 2 次選考として面接試験を行います。筆記試験の結果及び面接試験の結果を総合し，合格者を決定します。

なお，出願書類の評価は面接点に含めます。

帰国生徒入試（工 学 部）

（１）出願資格，出願要件

出願資格

日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で，海外において教育を受けたもののうち，次の①，②，③いずれかに該当するもの（2027 年 3 月 31 日までに該当見込みの者を含む）

※　2025 年 3 月 31 日以前に帰国（一時的な帰国を除く。）した者の出願は認めません。

① 外国において，学校教育における 12 年の課程を修了した者で，原則として，外国において最終学年を含め 2 年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けているもの

（注）「外国において，学校教育における 12 年の課程」とは，その学校が所在する国の正規の学校教育として位置づけられていることが必要です。

インターナショナルスクールやアメリカンスクール等の修了者については，②の出願資格に該当する者に限り，出願が認められます。

外国に設置された学校等であっても，日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学して教育を受けた期間は，「2 年以上」の期間に算入しません。

② 次の a から f のいずれかに該当する者

a 外国において，スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を授与された者

b 外国において，ドイツ連邦共和国の各州で大学入学資格として認められているアビトゥア資格を授与された者

c 外国において，フランス共和国で大学入学資格として認められているバカロレア資格を授与された者

d 外国において，欧州連合構成国で大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格を授与された者

e 外国において，英国で大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を授与された者で，指定する科目を受験したもの

科目数	指定科目	評価
3 科目以上 ＊AS レベル試験については，2 科目が A レベル試験 1 科目に相当するものとします。ただし，AS レベル試験のみは不可とします。	数学及び理科(物理・化学ともに必要)に関する科目を含むもの。	合格（E 評価以上）

f 外国において，国際的な評価団体（WASC，CIS，ACSI，NEASC，Cognia，COBIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者

③ 本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，2027 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

出願要件

令和 9 年度（2027 年度）大学入学共通テストにおいて，指定する教科・科目（下表を参照）を受験してください。（1 科目でも受験しない者は，失格とします。）

※　令和 8 年度（2026 年度）以前の大学入学共通テスト及び大学入試センター試験の成績は利用しません。

大学入学共通テスト利用教科・科目

教　科	科　　目
数　学	『数学Ⅰ，数学A』及び『数学Ⅱ，数学B，数学C』
理　科	「物理」及び「化学」
外国語	『英語』※

※　外国語の『英語』については，リーディング（100 点満点），リスニング（100 点満点）の成績を，リーディング（150 点満点），リスニング（50 点満点）の配点に換算して得た合計点を素点として利用します。

なお，リスニングの受験を免除された者については，リーディング（100 点満点）の成績を，リーディング（200 点満点）に換算した点を素点として利用します。

（２）選 抜 方 法

出願書類の内容，大学入学共通テストの成績，筆記試験及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

筆記試験では，論理的思考力，独創性，表現力，作文能力，英文読解力などについて評価します。
面接試験では，知識の程度や正確さ，コミュニケーション能力，独創性やひらめき，学問や研究に対する熱意や積極性などについて評価します。

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に，大学入学共通テストの成績により第１次選考を行います。第１次選考合格者にのみ第２次選考として筆記試験及び面接試験を行います。出願書類の内容，筆記試験，面接試験及び第１次選考の結果を総合し，合格者を決定します。

私費外国人留学生入試（全 学 部）

（１）出願資格，出願要件

出願資格

日本国籍を有しない者で，次の①，②いずれかに該当するもの（2027 年3月31日までに該当見込みの者を含む）

※　在留資格が「留学」である者又は入学時に「留学」の在留資格を取得見込みの者

なお，日本国と他国との多重国籍者及び日本国の永住許可を得ている者は出願できません。

① 外国において，学校教育における 12 年の課程を修了した者

（注）「外国において，学校教育における 12 年の課程」とは，その学校が所在する国の正規の学校教育として位置づけられていることが必要です。

インターナショナルスクールやアメリカンスクール等の修了者については，②の出願資格に該当する者に限り，出願が認められます。

② 次の a から g のいずれかに該当する者

a 外国において，学校教育における 12 年の課程を修了した者に準ずる者で文部科学大臣が指定したもの（ただし，我が国において，高等学校に対応する外国の学校の課程と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設の課程を修了した者は除く）

b 外国において，スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を授与された者

c 外国において，ドイツ連邦共和国の各州で大学入学資格として認められているアビトゥア資格を授与された者

d 外国において，フランス共和国で大学入学資格として認められているバカロレア資格を授与された者

e 外国において，欧州連合構成国で大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格を授与された者

f 外国において，英国で大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を授与された者で，指定する科目（別表参照）を受験したもの

g 外国において，国際的な評価団体（WASC，CIS，ACSI，NEASC，Cognia，COBIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者

③ 本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，2027 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

出願要件

次のすべての要件を満たす必要があります。

① 独立行政法人日本学生支援機構が主催する「2026 年度（令和 8 年度）日本留学試験」を受験し，その 6 月実施分，又はその 11 月実施分において，その得点が各学部で定める点数以上であること。

試験科目の指定一覧

学　部　等	指定科目
文学部，教育学部，法学部，経済学部，医学部保健学科看護学専攻	（文系の試験科目） 日本語＋基礎学力 { 数学（コース 1）／総合科目 }
理学部，医学部医学科，医学部保健学科放射線技術科学専攻，医学部保健学科検査技術科学専攻，歯学部，薬学部，工学部，農学部	（理系の試験科目） 日本語＋基礎学力 { 数学（コース 2）／理科（物理，化学，生物から 2 科目自由選択） } ＊工学部は物理，化学の 2 科目

※　日本留学試験の出題言語は，「日本語」，「英語」のどちらを選択してもかまいません。

各学部の定める点数（日本留学試験）

学　部　等	日本留学試験得点
文　学　部	日本語（記述得点を含む）：380 点以上　基礎学力：290 点以上
経 済 学 部	日本語（記述得点を含む）：270 点以上　基礎学力：290 点以上
理学部数学系	日本語（記述得点を含む）：270 点以上 基礎学力：260 点以上（数学（コース 2）は 160 点以上）
医学部医学科	日本語（記述得点を含む）：380 点以上　基礎学力：350 点以上
歯学部	日本語（記述得点を含む）：350 点以上　基礎学力：300 点以上
工学部・医学部保健学科	日本語（記述得点を含む）：270 点以上　基礎学力：320 点以上
教育学部・法学部・理学部(数学系以外)・薬学部・農学部	日本語（記述得点を含む）：270 点以上　基礎学力：260 点以上

② 2025 年 3 月 1 日以降に TOEFL iBT®TEST を受験し，その得点が 72 点（※2026 年 1 月以降にテストを受験した場合は 4.0）以上であること。

※TOEFL iBT®TEST において Test Date スコアのみを出願スコアとして利用します。（MyBest™ スコアは利用しません）

③ 本学を第一志望とし，合格した場合は入学する強い意思を持つ者。ただし，他大学との併願は可能です。

（注）TOEFL, TOEFL iBT, TOEFL ITP 及び TOEIC は ETS の登録商標です。

（２）選 抜 方 法

出身学校等が発行する証明書等の出願書類の内容，「日本留学試験」の成績，本学が実施する学力試験及び面接試験の結果を総合して行います。（学力試験は下表のとおりです。）

なお，学力試験及び面接試験は日本語で行います。

学　部　等	学力試験	
文学部，教育学部，法学部，経済学部， 医学部医学科，医学部保健学科看護学専攻，工学部	実施しません	
理学部，医学部保健学科放射線技術科学専攻， 医学部保健学科検査技術科学専攻，歯学部，薬学部，農学部	数学Ⅰ，数学Ⅱ， 数学Ⅲ，数学A， 数学B，数学C	「数学B」：数列 「数学C」：ベクトル，平面上の曲線と複素数平面

（別表）　ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（ＧＣＥ・Ａレベル）資格及びインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（インターナショナル・Ａレベル）資格の科目数・評価等

私費外国人留学生入試における GCE･A レベル資格及びインターナショナル･A レベル資格の科目数･評価等は，次の表のとおりとします。

学 部・学科等			科目数	指定科目	評価
文　学　部			3科目以上	なし	合格（E評価以上）
教　育　学　部			3科目以上	なし	合格（E評価以上）
法　学　部			3科目以上	なし	合格（E評価以上）
経　済　学　部			3科目以上	数学に関する科目を含むものとします。	合格（E評価以上）
理　学　部			3科目以上	数学及び理科に関する科目を含むものとします。 ＊理科に関する科目は次のとおりとします。 物理，化学，生物，地学の4科目から2科目。	合格（E評価以上）
医学部	医　学　科		3科目以上	なし	合格（E評価以上）
医学部	保健学科	看護学専攻	3科目以上	なし	合格（E評価以上）
医学部	保健学科	放射線技術科学専攻	3科目以上	なし	合格（E評価以上）
医学部	保健学科	検査技術科学専攻	3科目以上	なし	合格（E評価以上）
歯　学　部			3科目以上	なし	合格（E評価以上）
薬　学　部			3科目以上	数学及び理科に関する科目を含むものとします。 ＊理科に関する科目は次のとおりとします。 物理，化学，生物の 3 科目から 2 科目。	合格（E評価以上）
工　学　部			3科目以上	数学及び理科（物理・化学ともに必要）に関する科目を含むものとします。	合格（E評価以上）
農　学　部			3科目以上	数学及び理科に関する科目を含むものとします。 ＊理科に関する科目は次のとおりとします。 物理，化学，生物，地学の 4 科目から 2 科目。	合格（E評価以上）

（備考）AS レベル試験については，2 科目が A レベル試験 1 科目に相当するものとします。
ただし，AS レベル試験のみは不可とします。

ゲートウェイカレッジ入学者選抜Ⅰ期【文系】

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。（令和 9 年（2027 年）3 月 31 日までに該当見込みの者を含む。） ただし，同一年度内でゲートウェイカレッジ入学者選抜Ⅰ期とⅡ期の両方に出願することはできません。いずれか一方のみ出願可能です。 ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき，令和 8 年（2026 年）4 月から令和 9 年（2027 年）3 月までに卒業又は卒業見込みの者を含む。） ② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者 ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者 （参考）文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕 ④ 文部科学大臣が我が国において外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者（12 年未満の課程の場合は，さらに，指定された準備教育課程を修了すること。） （参考）文部科学大臣が認定した我が国において高等学校相当として指定した外国人学校一覧 〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/003.htm 〕 ⑤ 外国において，学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ※「外国において，学校教育における 12 年の課程」とは，その学校が所在する国の正規の学校教育として位置づけられていることが必要です。 ※日本の高等学校と同等の課程の修了を必要とします。 ⑥ 次の a，b，c，d，e，f のいずれかに該当する者 a スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 b ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 c フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 d 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格を有する者 e 英国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者 f 国際的な評価団体（WASC，CIS，ACSI，NEASC，Cognia，COBIS）から教育活動等にかかる認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者 ⑦ 本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で令和 9 年（2027 年）3 月 31 日までに 18 歳に達するもの ※入学資格審査を要する者は，出願受付期間開始日の 1 か月前までに，アドミッション課に問い合わせてください。
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ① 調査書の学習成績概評がＡ段階に属する者 海外の高等学校等出身者については出身高等学校等の学業成績について学年全体で上位 40%以上に属すること ② 本学ゲートウェイカレッジでの勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者

出願基準	① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③ グローバルな課題への関心を強く持ち，論理的思考力と英語能力を有すること。 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者 なお，英語能力については CEFR B2 レベル以上を有していることが望ましい。 ［(参考) 英検®準 1 級以上　TOEFL iBT®TEST 72 点以上，IELTS 5.5 以上　GTEC CBT 1,190 点以上 相当］ また，外国人留学生や海外での教育歴を有する日本人学生について，日本語での研究遂行やコミュニケーションが有効とされる人文・社会科学系分野での修学を希望する場合は CEFR B1 レベル以上の日本語能力を備えていることが望ましい。 ※具体的な分野は募集要項に掲載する。

（注）TOEFL，TOEFL iBT，TOEFL ITP 及び TOEIC は ETS の登録商標です。
（注）英検は公益財団法人日本英語検定協会の登録商標です。

（２）選 抜 方 法

筆記試験では，選抜時点での学びの背景に応じて，論理的思考力，数理的思考力や独創性，表現力，英文での読解力について評価します。

面接試験ではコミュニケーション能力，表現力，独創性やゲートウェイカレッジでの学びへの熱意や積極性，グローバルな課題への関心，考え，倫理観などを評価します。また，出願書類については，高等学校等の教科成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に，筆記試験により第 1 次選考を行います。第 1 次選考合格者にのみ第 2 次選考として面接試験を行います。その結果と第 1 次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。なお，面接試験の一部を英語により行うことがあります。

（４）配　点

筆記試験及び面接試験の配点は次のとおりとし，出願書類の評価は面接点に含めます。

	筆記試験	面接試験	合計
第 1 次選考	400	-	400
第 2 次選考	400※	200	600

※第 1 次選考で実施した筆記試験の成績を用います。

ゲートウェイカレッジ入学者選抜Ⅰ期【理系】

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。（令和 9 年（2027 年）3 月 31 日までに該当見込みの者を含む。） ただし，同一年度内でゲートウェイカレッジ入学者選抜Ⅰ期とⅡ期の両方に出願することはできません。いずれか一方のみ出願可能です。 ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者（学校教育法施行規則第 93 条第 3 項の規定に基づき，令和 8 年（2026 年）4 月から令和 9 年（2027 年）3 月までに卒業又は卒業見込みの者を含む。） ② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者 ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者 （参考）文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕 ④ 文部科学大臣が我が国において外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者（12 年未満の課程の場合は，さらに，指定された準備教育課程を修了すること。） （参考）文部科学大臣が認定した我が国において高等学校相当として指定した外国人学校一覧 〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/003.htm 〕 ⑤ 外国において，学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ※「外国において，学校教育における 12 年の課程」とは，その学校が所在する国の正規の学校教育として位置づけられていることが必要です。 ※日本の高等学校と同等の課程の修了を必要とします。 ⑥ 次の a，b，c，d，e，f のいずれかに該当する者 a スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 b ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 c フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 d 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロピア ン・バカロレア資格を有する者 e 英国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者 f 国際的な評価団体（WASC，CIS，ACSI，NEASC，Cognia，COBIS）から教育活動等にかかる認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者 ⑦ 本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で令和 9 年（2027 年）3 月 31 日までに 18 歳に達する者 ※入学資格審査を要する者は，出願受付期間開始日の 1 か月前までに，アドミッション課に問い合わせてください。
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ① 調査書の学習成績概評がＡ段階に属する者 海外の高等学校等出身者については出身高等学校等の学業成績について学年全体で上位 40%以上に属すること ② 本学ゲートウェイカレッジでの勉学を強く志望し，合格した場合には必ず入学することを確約できる者

出願基準	① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③ グローバルな課題への関心を強く持ち，論理的思考力と英語能力を有すること。 以上の点で，学校長から高い評価を得ている者 なお，英語能力については CEFR B2 レベル以上を有していることが望ましい。 ［（参考）英検®準１級以上　TOEFL iBT®TEST 72 点以上，IELTS 5.5 以上　GTEC CBT 1,190 点以上 相当］

（注）TOEFL，TOEFL iBT，TOEFL ITP 及び TOEIC は ETS の登録商標です。
（注）英検は公益財団法人日本英語検定協会の登録商標です。

（２）選 抜 方 法

筆記試験では，数理的思考力，自然科学分野の基礎的理解度と論理的思考力，英語での読解力などを評価します。

面接試験では，コミュニケーション能力，独創性やゲートウェイカレッジでの学びへの熱意や積極性，グローバルな課題への関心，考え，表現力，倫理観などを評価します。また，出願書類については，高等学校等の教科成績のほか，学校内外の様々な学習成果や活動実績，資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に，筆記試験により第１次選考を行います。第１次選考合格者にのみ第２次選考として面接試験を行います。その結果と第１次選考で実施した筆記試験の結果を総合して合格者を決定します。なお，面接試験の一部を英語により行うことがあります。

（４）配　点

筆記試験及び面接試験の配点は次のとおりとし，出願書類の評価は面接点に含めます。

	筆記試験	面接試験	合計
第１次選考	400	-	400
第２次選考	400※	200	600

※第１次選考で実施した筆記試験の成績を用います。

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格

次の(A), (B),(C),(D),(E)のいずれかに該当する者とします。（令和 9 年（2027 年）9 月 30 日までに該当見込みの者を含む。）

ただし，同一年度内でゲートウェイカレッジ入学者選抜Ⅰ期とⅡ期の両方に出願することはできません。いずれか一方のみ出願可能です。

(A)	外国において，学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ※「外国において，学校教育における 12 年の課程」とは，その学校が所在する国の正規の学校教育として位置づけられていることが必要です。 ※日本の高等学校と同等の課程の修了を必要とします。 ※12 年の課程を 11 年以下の年数で修了した場合（飛び級，早期卒業等の場合）は，出願前にアドミッション課に問い合わせてください。
(B)	次の a，b，c，d，e，f のいずれかに該当する者 a　スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 b　ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 c　フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 d　欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格を有する者 e　英国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者 f　国際的な評価団体（WASC，CIS，ACSI，NEASC，Cognia，COBIS）から教育活動等にかかる認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者
(C)	文部科学大臣が我が国において外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者（12 年未満の課程の場合は，さらに，指定された準備教育課程を修了すること。） （参考）文部科学大臣が認定した我が国において高等学校相当として指定した外国人学校一覧 〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/003.htm 〕
(D)	日本の学校教育を受けた場合は，次の a，b，c のいずれかに該当する者 a　高等学校又は中等教育学校を卒業した者 b　通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者 c　文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者 （参考）文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕
(E)	本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で令和 9 年（2027 年）9 月 30 日までに 18 歳に達するもの ※入学資格審査を要する者は，出願受付期間開始日の 1 か月前までに，アドミッション課に問い合わせてください。

出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ① 別に定める国際的な大学入学資格試験等の指定科目 を修得していること。（別表１参照） ② 英語能力試験等について，別に定める成績を修得していること。ただし，高校卒業資格又はこれに相当する資格を取得する前の最終 4 学年のうち，少なくとも 3 年間の正規教育をすべて英語による教育を行う教育機関で教育を受けた又は受ける見込みの場合，それを証明する書類（本学所定の様式）を提出することで，英語能力試験結果の提出を免除されることがあります。（別表２参照）
出願基準	① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③ グローバルな課題への関心を強く持ち，論理的思考力と英語能力を有すること。 また，外国人留学生や海外での教育歴を有する日本人学生について，日本語での研究遂行やコミュニケーションが有効とされる人文・社会科学系分野での修学を希望する場合は CEFR B1 レベル以上の日本語能力を備えていることが望ましい。

（２）選 抜 方 法

筆記試験では，論理的思考力，数理的思考力などについて評価します。

面接試験では，コミュニケーション能力，独創性やゲートウェイカレッジでの学びへの熱意や積極性，グローバルな課題への関心，考え，表現力，倫理観などについて評価します。また，出願書類については，高等学校の教科成績のほか，国際的な大学入学資格試験や英語能力試験等を評価します。

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に，書類審査により第 1 次選考を行います。第 1 次選考合格者にのみ第 2 次選考として筆記試験及び面接試験を行います。その結果と第 1 次選考で実施した書類審査の結果を総合して合格者を決定します。 なお，第 2 次選考は英語で実施します。

（１）出願資格，出願要件及び出願基準

出願資格

次の(A), (B),(C),(D),(E)のいずれかに該当する者とします。（令和 9 年（2027 年）9 月 30 日までに該当見込みの者を含む。）

ただし，同一年度内でゲートウェイカレッジ入学者選抜Ⅰ期とⅡ期の両方に出願することはできません。いずれか一方のみ出願可能です。

(A)	外国において，学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ※「外国において，学校教育における 12 年の課程」とは，その学校が所在する国の正規の学校教育として位置づけられていることが必要です。 ※日本の高等学校と同等の課程の修了を必要とします。 ※12 年の課程を 11 年以下の年数で修了した場合（飛び級，早期卒業等の場合）は，出願前にアドミッション課に問い合わせてください。
(B)	次の a，b，c，d，e，f のいずれかに該当する者 a　スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 b　ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 c　フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 d　欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格を有する者 e　英国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者 f　国際的な評価団体（WASC，CIS，ACSI，NEASC，Cognia，COBIS）から教育活動等にかかる認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者
(C)	文部科学大臣が我が国において外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者（12 年未満の課程の場合は，さらに，指定された準備教育課程を修了すること。） （参考）文部科学大臣が認定した我が国において高等学校相当として指定した外国人学校一覧 〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/003.htm 〕
(D)	日本の学校教育を受けた場合は，次の a，b，c のいずれかに該当する者 a　高等学校又は中等教育学校を卒業した者 b　通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者 c　文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者 （参考）文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 〔 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm 〕
(E)	本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で令和 9 年（2027 年）9 月 30 日までに 18 歳に達するもの ※入学資格審査を要する者は，出願受付期間開始日の 1 か月前までに，アドミッション課に問い合わせてください。

出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ① 別に定める国際的な大学入学資格試験等の指定科目 を修得していること。（別表１参照） ② 英語能力試験等について，別に定める成績を修得していること。ただし，高校卒業資格又はこれに相当する資格を取得する前の最終 4 学年のうち，少なくとも 3 年間の正規教育をすべて英語による教育を行う教育機関で教育を受けた又は受ける見込みの場合，それを証明する書類（本学所定の様式）を提出することで，英語能力試験結果の提出を免除されることがあります。（別表２参照）
出願基準	① 本学の教育理念に照らし，人物的に優れていること。 ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③ グローバルな課題への関心を強く持ち，論理的思考力と英語能力を有すること。

（２）選 抜 方 法

筆記試験では，数理的思考力，自然科学分野の基礎的理解度，論理的思考力などについて評価します。

面接試験では，コミュニケーション能力，独創性やゲートウェイカレッジでの学びへの熱意や積極性，グローバルな課題への関心，考え，表現力，倫理観などを評価します。また，出願書類については，高等学校の教科成績のほか，国際的な大学入学資格試験や英語能力試験等を評価します。

（３）第１次選考及び第２次選考

すべての志願者を対象に，書類審査により第 1 次選考を行います。第 1 次選考合格者にのみ第 2 次選考として筆記試験及び面接試験を行います。その結果と第 1 次選考で実施した書類審査の結果を総合して合格者を決定します。 なお，第 2 次選考は英語で実施します。

別表 1
複数のテストあるいは資格の組み合わせによる出願は認めません。

➢ Option1：標準テスト（Standardized Tests）

テスト名	期待されるスコアの目安	備考
SAT，Digital SAT	合計スコアが 1400 点以上	Superscore（複数回の最高点の合算）は認めません。
ACT	ACT Composite スコアが 31 点以上	Superscore は認めません。 ACT International Subject Test は受け付けられません。
EJU	基礎学力「数学＋総合科目/理科」（下記の指定科目の表を参照）が 300 点以上	令和 8 年度（2026 年度）日本留学試験を受験してください。出題言語は英語のみとします。
AP	指定科目について，グレード 4 以上	College Board が実施する正式試験のスコアのみを有効とする。予測スコア（Predicted Grades/Score）は認めない。

指定科目
出願する選抜区分に従い、指定科目のスコアを必ず提出してください。

テスト名	文系	理系
SAT	Evidence-Based Reading and Writing ＋ Math	
Digital SAT	Reading and Writing ＋ Math	
ACT	English＋Reading＋ Math	Math ＋ Science
EJU	数学コース 1 ＋総合科目	数学コース 2 ＋理科（物理・化学・生物から 2 科目）
AP	Calculus（AB / BC）又は Statistics ＋人文社会系 1 科目※	Calculus （ AB / BC ） ＋ Physics ／ Chemistry／Biology

※ World History / US History / European History / Macroeconomics / Microeconomics / Comparative Government & Politics / US Government & Politics / Psychology / Human Geography / African American Studies

➢ Option2：国際的卒業資格・教育課程（International Qualifications）

資格名	期待されるスコアの目安	備考
International Baccalaureate (IB)	6 科目で 42 点中，合計 36 点以上，かつ TOK と EE の合計で最低 2 点	TOK と EE の合計点を含む Diploma 及び各科目のスコアの提出が必要です。
International A-Level，GCE A-level	A レベルにおいて少なくとも 3 つのグレード A 以上	実施機関は Cambridge International Examinations，Oxford International AQA Examinations，Pearson Edexcel，又は Learning Resource Network に限ります。 なおスリランカ教育省によるスコアは認めません。

指定科目
出願する選抜区分に従い、指定科目のスコアを必ず提出してください。
文系

試験区分	数学	人文社会系科目（少なくとも１科目）
IB	HL 又は SL： Mathematics （AA/AI）	Group3（Individuals and Societies） HL:History / Economics / Geography / Global Politics / Business Management / Psychology / Philosophy / Social and Cultural Anthropology
A Level	Mathematics 又は Further Mathematics	History / Economics / Geography / Sociology / Politics / Government / Business / Psychology / Law

理系

試験区分	数学	理系科目
IB	HL :Mathematics （AA）	Physics ／Chemistry／Biology ※理科２科目選択 （2 科目のうち，少なくとも 1 科目は HL）
A Level	Mathematics 又は Further Mathematics	Physics ／Chemistry／Biology ※理科２科目選択

予測スコア及び成績
IB，International A-Level，GCE A-level のみ
※ Predicted Grades/Score での出願も認めます。
※ Predicted Grades/Score で出願し合格基準を満たした者は「条件付合格」とします。正式に「合格」とする条件は，本学が指示する日までにディプロマの取得証明及び最終的なスコアを提出することとします。なお，提出された最終スコアによっては「条件付合格」を取り消します。

➢ 語学能力（Language Proficiency）

Ⅱ期を受験する際には，以下の英語能力要件のいずれか 1 つを満たす必要があります。 出願者は，国籍を問わず，英語能力の証明書類（外部英語試験の成績又は証明書）を提出しなければなりません。

テスト名	最低スコア	備考
IELTS Academic（IELTS Online を含む）	Overall Band 6.0	なお，IELTS Indicator 及び IELTS One Skill Retake のスコアは認めない。
TOEFL iBT®TEST（Home Edition を含む）	80（※2026 年 1 月以降にテストを受験した場合は 4.0）	なお，TOEFL iBT® MyBest™スコア，TOEFL ITP®テストスコア及び TOEIC®スコアは認めない。
Duolingo English Test	110	
Cambridge English Qualifications	B2 First 又は C1 Advanced, C2 Proficiency：169	
EIKEN® (The EIKEN Test in Practical English Proficiency)	準 1 級又は 1 級：2,400	

（注）TOEFL，TOEFL iBT，TOEFL ITP 及び TOEIC は ETS の登録商標です。

（注）EIKEN は公益財団法人日本英語検定協会の登録商標です。

・2027 年 10 月入学の場合，2025 年 10 月 1 日以降かつ出願締切日までに受験した試験のスコアのみが有効です。

英語能力試験結果提出免除制度について

志願者は，高校卒業資格又はこれに相当する資格を取得する前の最終 4 学年のうち，少なくとも 3 年間の正規教育をすべて英語による教育を行う教育機関で教育を受けた又は受ける見込みの場合，それを証明する書類（本学所定の様式）を提出することで，英語能力試験結果の提出を免除されることがあります。

本学所定の様式及びその詳細については，募集要項とともに公表します。

Ⅶ　募集要項・大学案内の請求方法等

1　募集要項等の種類・発表時期

本学の募集要項等の種類及び発表時期は，次のとおりです。

種類	発表時期	請求方法（注 1）
大学案内	6 月上旬	(1),(2),(3)
一般選抜学生募集要項（前期日程・後期日程）	11 月下旬	※ウェブサイトでの公表のみ
ＡＯ入試Ⅱ期学生募集要項（文学部・教育学部・法学部・理学部・医学部医学科・医学部保健学科・歯学部・薬学部・工学部・農学部）	8 月下旬	※ウェブサイトでの公表のみ
ＡＯ入試Ⅲ期学生募集要項（文学部・法学部・経済学部・理学部・医学部医学科・医学部保健学科・歯学部・薬学部・工学部・農学部）	11 月下旬	※ウェブサイトでの公表のみ
特別選抜学生募集要項〔科学オリンピック入試（理学部）〕	8 月下旬	※ウェブサイトでの公表のみ
特別選抜学生募集要項〔国際バカロレア入試（文学部・法学部・経済学部・理学部・医学部医学科・薬学部・工学部・農学部）〕	8 月下旬	※ウェブサイトでの公表のみ
特別選抜学生募集要項〔私費外国人留学生入試（全学部）〕	8 月下旬	※ウェブサイトでの公表のみ
特別選抜学生募集要項〔帰国生徒入試（理学部・医学部医学科・工学部）〕	8 月下旬	※ウェブサイトでの公表のみ
特別選抜学生募集要項〔ゲートウェイカレッジ入学者選抜Ⅰ期（４月入学）〕	8 月下旬	※ウェブサイトでの公表のみ
特別選抜学生募集要項〔ゲートウェイカレッジ入学者選抜Ⅱ期（１０月入学）〕	8 月下旬	※ウェブサイトでの公表のみ

注１　請求方法に記載の番号は，「2　大学案内の請求方法」の各方法を表しますので参照してください。

注２　ＡＯ入試Ⅰ期は，平成 25 年度入試をもって廃止しました。
グローバル入試Ⅰ期・Ⅱ期，国際学士コース入試は，令和８年度入試をもって廃止しました。

注３　学生募集要項は，東北大学アドミッション機構ウェブサイト（ https://admissions.tohoku.ac.jp/ja/）での公表のみとなります。冊子版は作成しません。

2　大学案内の請求方法

(1)「テレメール」で請求する方法

インターネットでの請求

テレメール
資料請求番号 560870

https://telemail.jp
※右のバーコードからアクセスした場合は
資料請求番号の入力は不要です

※詳細は移動後のウェブサイトでご確認ください。

「テレメール」での請求方法についての問い合わせ先
（株）フロムページ　テレメールカスタマーセンター
TEL　０５０－８６０１－０１０２（９：３０～１８：００）

(2)「モバっちょ」で請求する方法

インターネットでの請求

資料請求サイト DJC モバっちょ

https://djc-mb.jp/tohoku3/

※詳細は移動後のウェブサイトでご確認ください。

「モバっちょ」での請求方法についての問い合わせ先
大学情報センター（株）　モバっちょカスタマーセンター
TEL：０５０－３５４０－５００５（平日１０：００～１８：００）

（3）本学に来学し直接受領する方法

○東北大学川内キャンパス

https://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/kawauchi/

・アドミッション課：平日の午前９時～午後５時の時間内で配付します。（地図上の C 02）

・警務員室：土曜日，日曜日，祝日も配付可能です。（地図上の A 01）

○東北大学片平キャンパス

https://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/katahira/

・北門警務員室：土曜日，日曜日，祝日も配付可能です。（地図上の B 01 脇）

Ⅷ　入学試験に関する問い合わせ先等

1　入試情報の提供

(1)　学部・学科の内容，卒業後の進路，学生生活，入学試験結果の概要等及び入学者選抜要項は，本学ウェブサイトで提供します。

東北大学ウェブサイト　https://www.tohoku.ac.jp/
東北大学アドミッション機構ウェブサイト　https://admissions.tohoku.ac.jp/ja/

(2)　大学情報センター運営のスマホ・携帯電話サイトにおいて，本学の各種情報がスマートフォンや携帯電話で閲覧できます。

https://daigakujc.jp/tohoku/　　右のバーコードを読み取りアクセスしてください。

2　入学試験に関する問い合わせ

その他ご不明な点がありましたら，本学アドミッション機構 HP（https://admissions.tohoku.ac.jp/ja/faq/）をご覧ください。よくお問い合わせいただく内容を掲載しています。解決しない場合は，上記 HP 最下部に掲載している問い合わせフォームをご利用いただくか，下記の問い合わせ先に電話でお問い合わせください。

電話で行う場合，月曜日から金曜日の午前 9 時から午後 5 時（正午～午後 1 時及び年末・年始，祝日は除く。）までに，原則として**志願者本人**が行ってください。

〒980-8576　仙台市青葉区川内 28　東北大学 教育・学生支援部 アドミッション課
TEL：022-795-4800（一般選抜，ＡＯ入試，特別選抜（科学オリンピック入試，国際バカロレア入試，帰国生徒入試）
022-795-4802（特別選抜（私費外国人留学生入試，ゲートウェイカレッジ入学者選抜Ⅰ期・Ⅱ期））